(年中無休刊)(祭日翌日休刊) 大正七年十一月五日 THE KEIJO NIPPO (明治三十九年八月十日第三種郵便物認可) 第三千九百九十二號 (一)

京城日報

發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

十一月四日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇注目すべき華市新聞の三報道 過激派休戰申出 墺國講和希望と獨逸内政改革

華盛頓來電＝常地新聞紙は聯合通信に依りて傳へられたる左の三報道を掲載せり(東京特電)

一、露國過激派外相チチエリンは米國大統領に對し獨逸と同樣の條件にて休戰を爲すべきに就きムルマン、アルハンゲル及西伯利より撤退せんことを希望する旨申出でたり

二、墺匈國外相アンドラシー伯は米國々務卿ランシング氏に書面を送り墺匈國政府は最近書面にて言明したる通り米國大統領の講和條項を悉く承認し且つ墺帝も速に平和を得んことを希望せらるるに就き人道の爲め及匈國内各種族の利害の爲め直に休戰を爲し續いて講和商議に入る樣大統領に周旋方盡力を乞ふ旨申出でたり

三、駐米瑞西代理公使は獨逸の依賴に依り三十日重ねて米國政府に對し獨逸の憲法改正及び政府改革を實行し尚ほ且つ計畫しつゝあるを説明し米國大統領に獨逸が民主化の實現に努め居ることを公表せられ度しとの意味を含む書面を傳達せり書面の内容は未だ國務省より發表せらるるに至らず

◇共和政治要求 維也納ブタペストの動亂

維也納ブタペストの兩都に同時に動亂勃發せりブタペストに於ける叛亂軍隊は機關銃及び彈藥等を充分供給され居れり軍隊は匈牙利國民議會の命令に從ひ全市を統治せんが爲め共和政府組織を要求し居れり尚維也納は平穩にして數千の兵士將校は行列を作り共和政體を要求して議會の前面を練り歩き陸軍省を包圍したるも別に擾亂を起さざりき(ベルン電報)

◇勃國新政府組織 ―國王ボリス退位―

勃牙利王ボリスは退位せりスタムブリーシを首班とする農民政府テイルノヴオに組織されたり(倫敦電報)

◇休戰通告送附

倫敦來電＝墺軍司令官の伊太利軍司令官に對する休戰要求通告はヴエルサイユに送附せられたり(東京特電)

◇墺通牒時機遲る

倫敦來電＝伊太利戰線撤退の意嚮を發表せる墺國の公式通牒は少しく時機遲れたるもの、如し伊軍の進擊に對し墺軍は極力奮戰せしも遂に全然敗北し退却の餘儀なきに至れり(東京特電)

◇ダーダネルス海峽解放

ダーダネルス海峽は英土休戰條約により一日朝より解放されたりとの報あり(香港電報)

◇墺國皇帝退去

墺國皇帝カール一世は鐵道貨車十八輛に家具食糧多數の貨幣並に寶物等を滿載し維也納を退去せり(コペンハーゲン電報)

◇羅國人協會決議

華盛頓來電＝トランシルバニアの羅馬尼人を代表する在米羅馬尼人協會は墺帝の立案に係る墺匈國聯邦制度及び新設匈牙利政府が展せられたる國民を留置せんとするの計畫に對し公然抗議を宣言したり同會議は匈牙利の墺國主唱の下に成れる自治體或は聯邦制度は畢竟將來に於ける壓迫を繼續せんが爲めの假面に過ぎず羅馬尼人は是に反對すと言ひ獨立せる羅馬尼人と同盟せんことを要求せり(東京特電)

◇ホ將軍極東太守

ホルワット將軍は西伯利假政府より極東太守に任命されたる旨一日發表され日、英、佛各政府代表者を訪ひ祝意を表せり(浦鹽電報)

◇國會問題解決法

國會問題解決法として新舊國會議員より舊組織法の定員丈を抽籤にて選拔し新國會を組織し他は補缺候補者と爲す可しとの議あり徐總統も贊成の意ありと(北京特電)

◇陸榮廷平和提議

陸榮廷氏は徐總統に打電し個人としては平和を希望するも此問題は個人關係にて私議す可きものに非ざれば總統府より代表者を出し平和會議を組織し公議に俟つを可とすと提議し來れり(北京特電)

◇商務總會平和促進

上海商務總會は北京總商務總會に打電し此際一致して平和を促進するの要あるを述べたり(上海特電)

◇公使團參戰履行反省

在支聯合國公使團は支那政府に對し參戰義務履行及び敵國人取締勵行に關し警告を發したりとの説ありしが右は既に徐總統の大總統令も發布されたる後なれば正式の警告を差控へ非公式に支那政府の反省を促したる次第なりと(東京特電)

◇土方伯へ下賜

皇后陛下には土方伯病氣危篤の趣を聞し召され三日午前十一時半特に御使を同邸に差遣され御料理を下賜せられ又皇太子殿下にも御使を以て鷄卵一折を賜はりたり(東京特電)

◇滿鐵養成所生徒

滿鐵大連從業員養成所生徒三十五名は四日午前六時半安東通過京城に向ふ(安東特電)

◎總督出發

長谷川總督は豫報の如く四日午前七時四十分南大門驛發臨時列車にて神田秘書官大島副官閑部屬等を從へ管内狀況伏奏及び栃木縣下に於る秋期大演習陪觀の爲め東上の途に就きたるが途中大邱に開催中の共進會を視察し釜山經由歸國に立寄り病中の令弟を見舞ふべく同地に一泊すべしと

◎政務總監引籠

山縣政務總監は二三日前より微恙にて引籠り中

◎統計講習會(第一日)

統計講習會は四日午前十時より總督府第二會議室に於て開會荻田總務局長の指示あり直ちに講習に入り講師二階堂統計官の講義に入り午後四時第一日の講習を終りたるが當日は山縣政務總監病氣の爲め總監訓示は後日に延期せり荻田局長の指示左の如し

今茲に一般統計事務調査に關する講習會を開設するに至り統計主任並統計に關係多き事務に從事する諸君と相會することを得たるは本官の欣快とする所なり本府及所屬官署に於ける統計の事務は比年之が改善に努めたりと雖も未だ充分其效を見るに至らず今尚往々にして計數の單位を誤り或は舊制の度量衡器を用ゐ甚しきに至りては道府郡島及面相互の計數相違するものあり且提出期限の如きも依然として遲延するもの多く而も内容の計數に錯誤ありて照覆を要する等甚不正確にして面倒を極めたり從事員の事務に習熟せざるものあるに因らずんばあらず本府に於ては此に鑑る所あり嚮に官房總務局に統計課を新設し專ら其の事務に當らしめ統計事務取扱に關する規程を改正し從來の統計主任の職務は材料の蒐集に過ぎざりしを改め統計の檢查及整理に從事せしむることゝ爲し以て事務の統一を圖り各種統計の正確なるを期したり而して又今回特に講師を聘し本講習會を開き諸君をして統計の學理及調査の方法を講習せしめ以て地方統計事務の改善に資せむとす諸君は此の趣旨を體し勉勵努力して以て其の目的に副はむことを期すべし

大正九年十月一日を期し第一回國勢調査を施行せらるゝ事となれり我朝鮮に於ては未だ曾て其の經驗なく從て調査趣旨の徹底調査方法の熟練等多大の困難を感ずるものあり加之調査從事員の選任及調査區の分劃等に關しても幾多の困難を生ずる虞なきにあらず國勢調査は人口職業教育等に亘りて根本的調査を爲し確實の數字を集成して從來調査の誤謬を匡し或は之が缺漏を補ひ以て正確なる施政の根據を得むとするものなり從て其の關聯する所頗る重要なるものあり故に併せて斯の調査に關する講習を爲し諸君に對して其學理と方法とを講習せしむるに至りし所以なり之を要するに諸士は本講習會に於て講習せし所を以て更に研鑽を重ね地方統計事務の進捗に貢獻し且國勢調査の實施に關しては地方に於ける其の中軸となり以て任し之が完全なる成果を擧げむことを期せらるべきを望む

◎近年稀有の豐作 總督府農務當局者談

本年の稻作は近年稀有の豐饒を豫想され去る九月二十四日の秋分日に於ける朝鮮全道第一回收穫豫想にても千三百七十一萬八千七百十二石即ち昨年の實收高千二百十二萬二千六百三十石に比し約百六十萬石の增收となる見込なり而して目下の處全鮮に亘り

▲七分方の刈取を終り收穫早く南鮮は晩稻を栽培する關係上稍遲るゝ見込みなり今日迄の一般作況に依りて實收が果して豫想と大差無きや否やを推するに内地は先般の風水害に依りて減收を免れざるも朝鮮は本年は植付以來頗る順調なる生育を爲し植付當時に於ける例年の旱害もなく水量豐富にして黄海道の如き頗る良好の成績を見たり病蟲害の如きも僅かに稻作のみならず一般作物に對し本年の如く寡少なりしは農業者の寧ろ意外とする處にして病害蟲の爲め減收を見るが如きは

▲殆ど絶無と稱するも可なり夏季に於る旱魃も本年は全く其聲を聞かざりしが全體として作柄を觀察するに例年水量豐富にして作柄良好なる畓は增收は見る可からず普通作若くは地方に依り幾分の減收を示せる箇所もある可し道は一見奇なるが如くなるも本年は降雨理想的にして之等の畓は要る水の多量に過ぎ却つて照り込みの不足せるに困せり然も之れが爲めに全體として何程の影響を受けたるやは詳ならざるも減收は二三の地方のみにて他は普通作以下に降る事無きは今日迄の作柄に見て斷言するを憚らず此の順調なる降雨は一方

▲例年水量不足の爲め作柄不良なりし土地をして意外の增收を示せり即ち從來水分の缺乏に依り田地として充分の能力を發揮し得ざりし土地が充分の水量を得て頓に其能力を發揮し稻作に多大の影響を及ぼせるものなり之を要するに第一回の收穫豫想以來何等悲觀すべき材料無く一般の作柄は一部照り込み不足の土地を除く外前述の如く近年に無き順調なる成育は耕地面積の增加と相俟つて蓋し未曾有の好成績を來す事を推するに難からず

◇慶北物産共進會概觀(二) 大邱にて 一記者

▲本館とも云ふべき第一號館には慶尚北道の農林産數千點を主とし、之れに參考として總督府の出品や内地並に朝鮮の産物を配してゐる、大同小異な多數物産の陳列はエテ觀衆の倦怠と疲勞を來さしむるものだが各品すしも廣いと言はれぬ關係よりか入場者に精細な觀覽を十分になさしむるやうである、道内産物中特に目につくのは織物の六百六十點製紙の二百五十點、蠶品の二千三百點、藁蓋の四百八十點、綿肥纖維類の四百五十點等である

▲織物は本道の工産物として主要な地位にあり、綿布紬布麻布その他の交織等種々出てゐる、概して朝鮮の織物としては進步せるやに見ゆるが尚ほ單調であり色彩に乏しく價格も廉でない改良の餘地は餘程多いであらう朝鮮紙は年額六十萬圓以上に達するさうで遠く滿蒙方面にまで供給し將來大いに嘱目に値するらしい、品質も慥に良いやうに見られた、園藝品は苹果が主である、大邱の苹果は朝鮮一と稱せらるゝだけ美事の出來榮である、葉煙草は内地種のやうに見られる、綿肥纖維類の出品は異彩を放つてゐる、綿肥使用の普及は朝鮮農業發達の表徵として喜ぶべく多數を陳列して道内の農民にその効用を示すのは決して徒爾でなからう

▲第一號館の右方に棉花館が特設されてゐる、慶北の棉花栽培は全南ならびに慶南にはまだ遠く及ばぬが、之れを國家的に見ても畑作物として、極めて有益な又必要な作物である、今後獎勵の必要大いにありとの趣旨から一館を造られたものであらう館内には本道出品の棉花並に朝鮮種内地種の標品多數が陳列されてある、京城や仁川やその他都會地に居住する者にとつては可なり珍らしい、それに此の館は三階で屋根高四十二尺となつて居り、樓上に上れば共進會場は勿論、大邱の市街も十分に觀れる、唯建物が聊か粗造であつて、多數が一時に上ると危險の感じがないでもない、殊に小兒を上らす事は止めたがよからうと云つてゐる者もあつた

▲第二號館は意匠も出來も各館中最も優れてゐて、大いに觀るべき價値がある、大別して各郡の狀勢と參考館となつてゐる、各郡の狀勢は慶北廿三郡を一郡宛約二坪位の廣さに於てその産業狀勢並に名所等を色々の意匠によつて現はしてゐる、それが各郡の競爭になつたと見ね相當苦心の迹が窺はれ出來榮もよろしい、多く背景を油繪で飾つてゐる、英陽郡では鷄の數まで調べたと見ね一萬一千三百羽など、出てゐる、慶州郡は流石に古蹟の模型を作り、迎日郡では迎日灣の風景を鮮かに出して居る、然も記者の最も上出來なと見たのは永川郡である、邑内の戸數と民度の昂進、邑内背後の植林狀態、籾、木炭等の産額それを今日と第一回共進會の開かれし五年前と對照されてあるその對照表現が要領を得てゐる

▲參考館では遞信局の出品も意匠は好い、何度目の勤めか知らぬが滿鐵の出品も鳥渡見れる、鈴木商店ではサクラ麥酒を廣告してゐる、各道の物産陳列も興味がないでない、久原鑛業、朝鮮興業の出品も意匠を凝らしてゐる、その内最も異彩を放てるは東拓で坪數も廣いし、本社の石田君が畫いた南洋朝鮮滿蒙三幅の風俗大繪は多數者の目を惹いてゐた、唯その事業概況は數字や記述のみでなく何とか多少の意匠が欲しかつたと思ふ

◎顧みて他を言ふ林男 對支借款？我輩の金ぢやない

支那駐劄を免ぜられしとの大使に返つて無任所となつた男爵林權助氏の北京行を餞別會に迎へた此の前二回ばかりにも若干の愛想を無理に見せてゐたが今日は極く御機嫌がよくない默りこくつてゐる話しかけても多くは應じない閑地に就いて身も心もいくらか輕くなつてゐさうなものだがさうでないと見ゆるそれでもポツ〳〵語つたのを纏めると

公乃も漸く閑な身體になつたよ、今度の北京行きはマアお暇乞ひと云ふ格さ是非行かなくてはならぬ譯でもないがね滯在はマア約十日か

▲十二三日位の豫定 北京で待遇を良くして呉れゝばモット居つても宜しい、新公使の小幡君も早くやつて來れば吾輩も北京に待つてよろしいけれど遲くなつてはおつきあいも出來兼る、歸路は青島に出るか或は西伯利を經て浦鹽に向ふか朝鮮を通るか未定である、朝鮮に來ればドコにか下車して鳥でも打つて行きたいと思ふてゐる、支那政局左樣大總統も更任したがさてその結果此頃評判してゐるやうに南北妥協の機運を大いに進め得るか又妥協成立して支那の統一が出來るかは今日に於て

▲豫測は致し兼ねる、なるやうにしかなるまい、又なつて見なくては判らない、現内閣は對支借款の繼續的のものまで當分打切りの形さするらしい、その影響も善惡色々あらう然し片はついて行かう、唯吾輩は自分の金を融通した譯ではなく何の痛痒も感じない、皮肉に又意味あり氣に笑ふ 大戰の講和も問題にはなつて來た、然しすぐにも平和の曙光を見るやうに思ふのは間違ひである、獨逸は仕方のない程弱つてゐるなどとよく日本人は云ふ、但し日本人の思つてゐる程獨逸が弱つてゐるかは疑問である、講和期はやつつけて終はねば來ぬ

▲無論聯合軍が獨逸を叩き伏せなくては來はしない―かと思へば汽車が水原華浦驛間を走つてゐると『此邊だつたよ、伊藤公が打られたのは……』と切り出し何の事かと記者が思つてゐると『アレは何年だつたかな、吾輩の朝鮮公使時代さ、伊藤公に引つ張り出されて來た、此頃の時候だつたよ、伊藤公は恰度買つた許りの新式の鐵砲で鳥を一羽打つた其の歸りだ、特別車に乘つてゐると、何者か左側から投石した、好い具合に石はガラス窓を破つた

▲破片は伊藤公の背筋に散りかゝつて怪我はなかつた、然し危險かつたよ、當時携へた鐵銃は記念のために吾輩が貰ひ受けて藏つてゐる』豪傑笑ひに自嘲を混はしつゝ往年の銃獵談や朝鮮の道路の事などを語つてゐた

◎後方部隊送還と朝鮮通過

陸軍省の發表せる如く西伯利出征部隊の後方部隊たる輜重及び架橋縱列隊(主として千葉駐屯)は内地に送還さるゝ事となりしがその輸送は主に鮮鐵を經由すべく當初十一月二十日頃よりの豫定なりしも冬營設備の關係上迅速を要するを以て多分來る〇日頃より之れを開始すべくその數は約一個旅團弱に付普通列車の運轉には多く支障なかるべし唯北行物資の輸送あり南行に又復軍隊輸送あり貨物の輸送力減退を來すの止むを得ざるべし

◎林男爵通過

前駐支公使林權助男は北京行の途四日午前十時三十分南大門驛發列車にて北行せしが停車場には久水外事課長外送迎したり

◎軍司令官上京

軍司令官宇都宮中將は朝鮮内軍隊の狀況奏上並に陸軍秋期大演習陪觀の爲め軍高級副官平澤中佐を隨へ五日午前八時五十分龍山發列車にて東上すべし

◎市川中將歸任

前軍參謀長市川堅太郎中將は三日北鮮方面より歸任せり

◎東條武官罹病

新任總督府附武官海軍大佐東條明次氏は流行性感冒に罹り目下舊任地大湊に於て加療中なるを以て着任期は確定せざる由

◎吉田督學官來鮮

文部省督學官にて東京高等工業學校教頭たる吉田榮之進氏は朝鮮に於ける工業教育視察の爲め近く來鮮すべしと

◎石塚總裁消息

東拓總裁石塚英藏氏は京城より鐵路浦鹽に赴き居りしが兩三日前ハルビンに入りたりと

人事消息

▲本田勸業模範場長 二日開催三日間の豫定にて大邱に於ける第二回物産共進會視察の爲め出張を命ぜらる

▲八木虎之助氏(太平洋貿易株式會社專務) 四日夜入京の筈

▲橋本卯吉氏(奉天實業家) 二三日前入京不知火旅館滯在

▲滿鐵京管幹部引籠 久保滿鐵京城管理局長安藤運輸課長の兩氏は過般感冒に罹りて引籠り一旦快癒せしも又復感冒に犯され引籠り居れり

茶前酒後

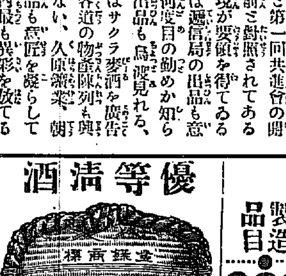
◆世間にては、獨逸は早くも、無條件降服をなすもの、如く、噂せられつゝあるも、實際に於ては、斯く獨逸が、手ッ取り早く屈服するの觀に乏し、何となれば獨逸は、其最後迄も、面目を維持し、機を見て更に、形勢を立て直さんと焦慮しつゝあれば也。彼の米國大統領に對する回答に見るも、正當なる平和に對する、第一歩たるべき休戰に對する提案を、相俟つもの也と云へり。即ち不正當なる平和ならば、敢て承服仕まつらぬことの、其決心の程を示せり。之れ所謂獨逸の、意氣を示せる者に非ずして何ぞや。

◆獨逸社會黨機關紙フオルワエルトは、交戰國民間に於ける寛容の保障は、講和條件の一部たらざるべからずと主張し、之に依て案出せられたる、講和條件なるものを見るに。各國家は、出來得る限り、周到の手段を以て、他國民の憎惡を取締るの義務を有す。殊に條約に調印したる國家は、特に其兒童に對して、以前の敵國人に對する、憎惡心、若くば敵愾心を鼓吹すべからず、此の禁を犯したる敎員は、直ちに馘首せらるべしと云へり。聊か噴茶たらざるを得ず。

◆獨逸人は、自ら散々兇暴を逞しうし、世界の憎まれものとなりながら、講和條約に於て、何たらんとするは、餘り勝手過ぎたる註文也。畢竟するに之れ獨逸人が、戰後幾代に於て、世界憎惡の中心たらん事を心配して、此言をなさんも、講和條約には、猛獸を君子化せしむる丈の、萬能力は非ざる也。獨逸は何時迄も、世界憎惡の中心に立つべきを、自識せざるべからざる也。

◆獨逸は峻嚴なる條件をも承認すべしとは、軍人筋の意見に非ずして、軍人連は、獨逸は冬期を通じて繼戰し、一方聯合國を、乖離せしめんと期しゐれりと傳へらる。獨逸無條件降服は獨逸が新に之れに依つて得たる、大難策の後に非ざれば、出現せざるべし。

平壤驛前(紀念碑横)
平壤製粉所
電話八四〇番
製造品目 小麥粉 蕎麥粉 菓子種粉
品質改良 販賣廉價
地方特約販賣御希望ノ方ハ此際御申込被下度候

優等清酒


廣島縣西條町
釀造元 木村靜彦
京城府鍾路(中央市場)
發賣元 河野酒店
電話二三〇八番

移轉廣告
十一月三日より左記へ移轉仕候間此段謹告候也
京城黃金町一丁目百八十八番地
合資會社米井商店京城出張所
電話長一六九六番

東京日本橋元大坂町 高木與兵衛
懷中要藥 清心丹
氣分を爽にし 船車の不快、過酒食、嘔吐下痢、時候アタリの應急藥
胃腸を健にし消化を進め 赤痢、コレラ、腸チブス等の豫防となる

軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下、冬雜絨服、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目
川本衣服店
電話五六、振替口座一五六九

日本信託證券部
大阪市堂島濱通一丁目三
戰捷の好機
用兵の要は虚を衝くに有り、株界の秘訣は機微を察するに有り、今や砂糖の世界的不足と本邦未曾有の生産增加は糖株奔騰の因を爲し手數料增徴と賣買の殷賑は取引所株活躍を促さんとす、茲に本會第十一回を組織し大新東糖に向つて買進まんとす戰捷の榮を擔はんとするの士乞ふ急速參加せられよ
申込期間 十一月十三日迄
加入金一口 金五拾圓也
▲會則送呈▲
電話 北[illegible] 長[illegible] 振替大阪四〇五六九番
株式買同氣會

◎十一月五日初日一週間開演日延べなし
大阪歌舞伎大一座
片岡我左衛門
中村鴈十郎
片岡長左衛門
外四十餘名登場
前狂言 壽式三番叟
中狂言 伽羅先代萩 引拔きだんまり 大序より大詰迄
切狂言 天の網島時雨のこたつ 紙屋治兵衛内の場
場取御希望の方は電話五七八番へ御下命相成度候
壽座

大正七年七月一日改正現行

◇大谷軍司令官隨行記（二）

浦鹽から哈府まで

◇將軍は驛につくと下車して ◇其の土地の様子をきいた

從軍記者 金谷眞

大谷軍司令官のお別れ列車は十月廿一日の午後二時浦鹽を出た、軍司令官は浦鹽上陸以來茲にはじめて兵車の轍跡を防ふのである、見送には由比中將、稻垣少將、天野大佐を初め軍の幕僚が數名、松平政務官及び○○艦長、露國道員等もあつた、大谷大將の室は寢臺の椅子、机、時計などを設らへたる廣い特別室、廊下つゞきには可愛らしい秋海棠や薔薇の鉢などを置いた展望車があつた、隣室にはまた參謀林大佐、副官中山少佐、渡邊大尉等の室もあつた、ニコリスク驛に著いたのはもう寒い黄昏時、驛頭の青いアーク燈の上には大きな日章旗が飜つて廣場一面に整列した歩兵第七十二聯隊の兵士の銃劍には折からの寒光が青く跳ね亘つて喇叭の音も勇ましく響いた、出迎への者には開所驛隊長を始め支那軍の朱支隊長カルムイコフ大尉の代理、西伯利政府の代表者、セミヨノフ大尉の代理等があつた 汽車は再び烏蘇里線の

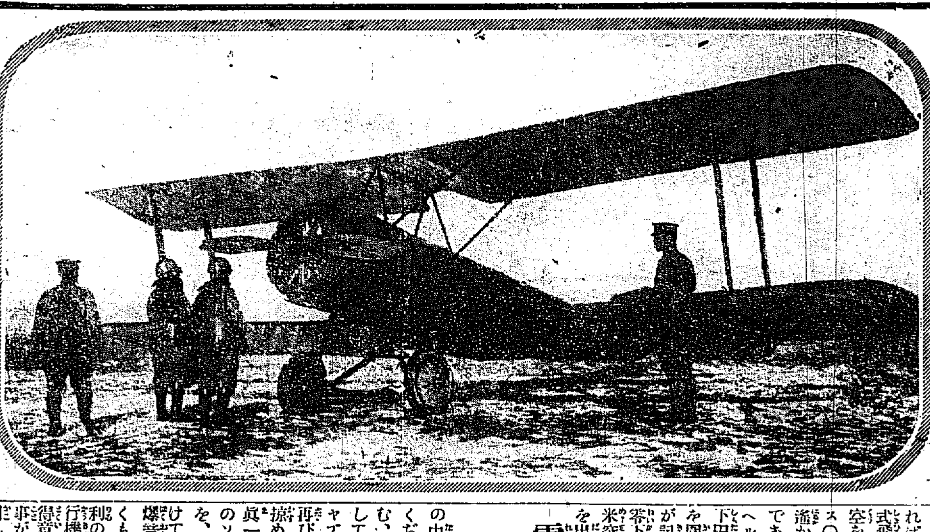
▽月光を浴び つゝ北走した、明ければ廿二日の未明、列車はイマン驛を過ぎつゝあつた、車中では北から下つて來た列車に雪が積んでゐたと大騷ぎ、ビキン驛へは午前九時着、軍司令官は昨日と同じく一々下車して其の土地々々の様子を訊いた、兵士の話によればビキンの氣温は今朝零下五度、此の二三日前に一尺ばかりの雪がふつたといふ、沿線は何處も雪の西伯利白樺の林に積んだ眺めはまた一入の風趣を添へる、車中には西本願寺の北滿布教師若俊英師もあればまた日本基督教女子青年會幹事の河井道子、加藤高子兩女史もあつた、兩女史は日米兩國の赤十字病院……を慰問……

▼露國避難民

……たいと云うた、ウヤアゼームスカヤ驛では歩兵第廿四聯隊第三大隊の一部が整列してゐた、大將は軍隊から一々兵士の健康状態を訊いた、氷は割合によくて兵士には餘り患者はないとの答へに一同は大いに悦んだ、此の時沿線に評判の少年通譯西尾光治君が呼び出されて大將からいろ／＼年齢などを問はれてゐた、此の通譯は當年十二歳のニコリスクの者でクラエフスキーの戰爭にまで參加した勇少年であつた、かくてハバロフスクに著いたのは廿二日の午後五時半驛頭には大井十二師團長以下の各

▼哥薩克軍等 將校を初め米、英、支、露の首腦者が出迎へた、更らに大將の自動車が驛より市街の大通りに出づるや日、米、英、支、露、伊、……の諸隊の整列せる間を大將の一行は靜々と進んだ……カルムイコフ隊の……色の大旗……米國將校の……支那將校の騎馬等がハバロフスクの人出を彩つた、大將はかくて公園前の大井師團長の宿舍へ入つた、ハバロフスクに入つた大谷軍司令官は二十三日は午前十時より幼年學校前の廣場に於けるわが忠勇なる戰病死者の招魂祭にのぞみ、續いて司令部に於ける宴會席場より博物館を見物し市中の名所を巡視した二十四日は

▼海軍根據地 ……と稱た、かくて二十五日午前四時といふに特別列車は哈府をあとに更に西の方黑龍鐵道を進んだ、同夜一行はアラゴエチエンスクに入る答である、因にハバロフスクの氣温は昨今朝に於いて零下八度正午二度、夜四度、十一月十八日以來急に温度下降せし由、一時兵士に流行性感冒があつたが今はない、物價は浦鹽の約二倍である（廿四日ハバロフスクにて）



齊多飛行場に於けるソッピス式 第一齊多飛行隊飛行場に最近勇姿を現はしたる飛行機にて向右より二三人目は飛行將校である＝早川從軍記者撮影

▽零下卅度の空上飛行

爆音はチタの空を壓し 日の丸は鵬翼に輝いて

◇最新攻撃用ソッピス式の勇姿よ!!

キノ湖と且湖の氷上連路で多はイ市の空へ

眼界の及ぶ限り飛行場とし

第○航空隊は第三師團司令部の所在地第二齊多から齊多河を隔て、一里餘西の第一齊多にある、寒風に自動車を驅つて飛行場を訪問すれば、今しも格納庫から二臺のモ式飛行機が引出され、飛行場の上空を二周三周した最新式のソッピス○○號は鵬翼に雪を散らして遙か彼方の小丘の蔭に着陸した處である、塲には隊長林少佐を始めヘルメット形の飛行帽を被つた下田、加藤、中山等の各中尉がモ式を圍んで發動機の試驗をしてゐたが記者を見て『寒いねえ、地上が零下十度にも降つてるだから、千米突の上空で、百三四十基も速力を出すと

零下二十度以上の寒さを感ずるよ見給へ雪

の中に埋うして居ると靴が凍りつくぢやないか』と足をドシ／＼踏む、其時ソッピス○○號が飛翔して、平原の彼方に連亘する雪のヤブロノイ山脈の方に姿を消し、再び姿を現はして、齊多の市街を掠めてインゴダ河上から平原を横一文字に飛んだ、見よ、攻撃用のソッピスの快速力を、其の勇姿を、鵬翼を彩る日の丸は朝暾を受けて赤々と輝いて居るではないか爆音はチタの高空を壓して勇ましくも響いて居るではないか、西伯利の空を縱横自在に翔する我飛行機を見た記者は、空中征服者の得意を想うて、肉の躍りを禁ずる事が可能なかつた林隊長は焚火を圍んで語る

處では六七十萬坪許り今の飛行場の面積を使つてゐる、此の飛行場には元過激派の飛行機が六臺ばかりあつた、今でもニューポール式の發動機が格納庫の中にある日本の飛行機は約○十○臺ほど來てゐるが、其中數臺を組立て操縱してゐる、氣流は、時々ヤブロノイ山脈の方から間歇的に疾風が襲來する事があるが、概して變化に乏しい方で、操縱には樂である、然し恐る可きは酷寒で、飛行機を格納庫から引出すと直に凍結して了ふので困つてゐる、先年滿洲で耐寒飛行を試みた經驗に徴すれば、零下廿五度までは飛行する事が可能るが夫以上は今度我々が實驗する事になつてゐるから、他の軍隊が冬籠りをしてゐる内に

我々は西伯利の酷寒と闘はねばならぬ

數日前（十六日頃）チタから百二十里許り西方のタップツカール方面に五百餘の過激派軍が現はれて、鐵道守備を襲撃したと言ふ報に接したから、我々も出動準備を整へて、天候を問合せると、同方面は降雪が甚だしく室外の行動は絶對に不可能であると返電が來たので、中止したが、滿洲里では折角出動しても敵が逃げ出し、齊多では敵を一兵も認めないので髀肉の嘆に堪へなかつた折柄とて殘念で堪らなかつた、其中に飛行

★少年通譯

銃の好きな…… 十二歳の西尾君

◇彈丸雨飛の中を十五里◇

少年通譯西尾光治は今や沿線の評判となつてゐる、列車中での寵人の間にさへ可愛らしい通譯として噂されてゐる少年通譯は大谷軍司令官からもほめられ將校からも可愛がられてゐる、西尾少年は當年わづかに十二歳、……ニコリスクのおばさんの許に來て ◇西亞の子供◇ とばかり遊んでゐたから露語は通譯である、わが軍のニコリスク到着以來西尾は歩兵第廿四聯隊の第三大隊について闘法がられてゐる、わが小年通譯は去る八月廿日西口クラエフスキーの戰闘にも參加した、而して彈丸雨飛の中を一日十五里行軍したともある、此の日ばかりはさすがに足が痛いと泣き出したことは兵隊さんの笑ひばなし、ピストルが好きで劍がすきで ◇戰爭も好きで◇ 隊では兵隊さん一同に可愛がられてゐる、帽子はお父さんのやうに貰つたものに陸軍星章をつけて威張つてゐる篠原二等主計から購うて『此の前買うてやつたのは行軍の時居眠りして落しました……西尾はどうも頃日言ふことをきません、新聞に書いでおくれ』と主計さんはニコ／＼してゐた（ウヤアゼームスカヤにて金谷生）

△チタには處女は一人も居らぬ……

破壊されたロシア ◇猶太人の呪ひ

歐洲戰爭が勃發して以來西伯利の貿易は全く杜絶し、物資の缺乏は日に激しくなつたため、經濟界は火の消えたやうな状態となつた、其處へ過激派が現はれて、掠奪、暴状、至らざるなき有様であつたから、瞬く間に店舗を閉ぢ、田舍に……工機關は殆んど全滅の姿になつた、齊多、イルクック市の如きは其の最なるもので、過激派沒落後の今日雖も運輸機關が不完全なため都會の商店等は藥品の補給が可能ず ◇雜貨店は店頭に◇ 一物をも止めず アトラの如き大商店ですら其大建物を軍隊に提供して居る程である、就中露西亞人に對しては財力上の暴君であつた、猶太人の資産階級にして機關を握つたものは非常に多く富貴に誇つて居たものが一朝にして蠟燭冷塊し、一家離散の悲目に遭つたものが尠くない、一面から云へば永い間政治上にも社會的にも總ての自由を認めなかつた、猶太人が經濟上で惡辣な復讐をなし、暗愚な露西亞人を苦しめて居たのだから ◇復讐に酬ゆる◇ に復讐を以てしたやうなものだが、人道上から云へば許し難い惡虐無道の振舞ひである、經濟上から言へば、其の中樞機關を破壞したものは過激派で、夫がために困んだのも又過激派である、露國民である兎に角露西亞人は自ら其の政治を破壞して、無政府状態となし、經濟機關を破壞して、職業を失ひ物資の窮乏に苦しめられた結果市に無頼の徒が彷徨すれば、野に饑民横たはると言ふが如き様事を見るに至つた、夫がために青年は徒食不浪の徒たら

◇直操を賣つて ◇は衣食の資に充て 妙齢の婦人にして家計を助けんが爲め恥を顧みざる者無きに至つたと言ふ可きである、チタに於ける一市役所吏員の談に依ればチタ市には十五六歳の婦人にして處女の清い詐りを有つてゐるものは恐らく一人もあるまいと言つてゐた、眞僞は別として暗愚の民に依つて破壞された露西亞に人道が滅び宗教が亡びた事は此一事でも察せられるであらう

△奇想天外な 汽車泥

◇盗んだ汽車を賣りに來る

飼で動いてる貨車から麥粉を引落す

露西亞人が塗炭の苦しみを受けつゝある状態は想像以上であるが彼等は窮餘狼の如く獰惡になつて時々人をして舌を捲かせるやうな事をする大庭師團長の談に依れば上等兵と二人の兵卒が乘つた炊爨車が滿洲里に近い驛で停車してゐると遽に露西亞人の一群が押し寄せて來て炊爨車を奪ふたので兵は銃を逆手に振つて

◈追捕 つたが無勢に多勢で瞬く間に食糧や炊具を悉く掠奪された其後も將校の乘つてゐる列車から暖爐を盗まうとした、露西亞人があつたが其の大膽不敵さは驚く許りである、長春哈爾賓では時々麥粉や木材を積んだ貨車が失くなるので大騒ぎをしてゐると何處からかひよくり現はれて來て安い者があるが買つて與れと

◈申込 んで來る、又東清線では無蓋貨車に麥粉などを積んで輸送すると支那人や露西亞人が進行の遲い所に梯を作り鉤を以て引掛落とすなど奇想天外の汽車泥棒を働くので最近では有蓋貨車でなければ積まぬ事にしてゐる（早川從軍記者）

◇活動寫眞の觀た浦鹽◇

『大谷閣下お顔を一寸お願ひします』

◇美人に大女はない……

大谷軍司令官は、我々活動寫眞技師から見ても實に愛嬌のよい人ですな——と日活の活動寫眞技師の活動物語『私は最初軍司令部の裡を撮影しました、その時軍司令官は都合よく寫つて見れましたが、次は十月十日米國軍司令部のレセプションで撮りました、此の日は米國艦隊の浦鹽を去るお名殘だといふので種々な人物に參配つて賞りましたが……

萬綠叢中紅一點 それは艦隊司令部長ハーソン少將の令嬢パ……

大谷大將は 假に活動の人物に見立てゝも立派な者ですよ、われ／＼の失敗は多く愛嬌の場合に三脚を樹てる時の周章狼狽に……

殘念なことには軍司令官の顔が見られません『顔を御願ひします』と云ふと大將は……あるのです、折角撮つた所が傾いたまゝで捨てるともあり肝腎の人物が逃げ出すなどもあつて却々容易でありません、風景から見た浦鹽の街は山に樹がないのと景が四角で豆腐のやうなのがつまりませんな、女は何れもみな綺麗です、街ではフヰルムの中の女優のやうな奴ばかり通るぢやありませんか……外國ものゝフヰルムでも人氣のある女優はみな綺麗いが浦鹽でも美人といはれる人に大女はありませんね、しかし中には喜劇もの、オトルドミスそつくりのもあるやうですなハッハッハッ……（金谷生）

◇フヰルムの大谷軍司令官 向つて右は大將、中央は米國艦隊參謀長パターソン少將、左はパターソン嬢

◈露西亞人

も可なり多數居るが今は其影もなく……より百興が退位と相場が定つて居る斯うした淪落の女を北鮮の田舍や間島及び琿春地方では酌婦と稱して居るお客と云ふのは北鮮では内地人が唯一の嫖客であるが間島及び琿春は支那人が第一の得意で次が朝鮮人から内地人と云ふ順序である一時は……

◇平氣な顔

して終日終夜懈つて居る彼等も北鮮と同様酌婦と稱され一時間十五錢一夜卅五錢（現今一品は大凡そ我七錢に相當す）で苦力や馬賊の片割の様な野獸にひこしき男の血み枯らして居る然し彼等と雖も人の子である情も……あらう

◈戀も知ら

う……

◇間島の女

で漸く……の女は單に勞働に來て居ると思つて居る彼等は郷里に居て田畑を耕したり草刈りに行くよりも此方が樂でそして多くの金が得られると思うて

◉烈婦と毒婦

人情倶樂部臨時増刊定價四十三錢

◈意氣だ

……

◇金を蓄へ

鄕里に歸つて行くそして何喰はぬ顔して嫁に行く、海女もすれば百姓もする要する……に彼等の大部は嫁入り仕度に運ぶ近稼ぎに來ると云ふのが彼等の實際を表現した言葉である斷つてく、彼等の多くは島原や天草の女であることを

◉琿春の女

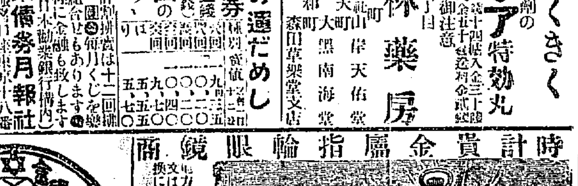
‖獸の樣な彼等よ 嫁入仕度の爲め ◇勞働してるのだ‖

一度北鮮航路の汽船に搭乘した人は何人も必ず目撃する事であるかと……

◇琿春地方 へ輸入され……等は三四百圓より六七百圓中等は二三百圓下等は三四十圓迄

（早川從軍記者）

◎連絡船上陸客 二日 午前入港高麗丸二三等客……
仁川期米 諸氏成績最も良好なりし
天氣 曇
（廣告）
一番よくきく マラリア特効丸 龍山林薬房製劑の ニセモノあり御注意 本舖 林藥房 龍山元町二丁目
十二月の運だめし 七十回新券 第二十本づゝ 二千圓の 勸業債券月報社 福岡支店
片栗 朝鮮咸興 宇佐美製粉所
白神洋行 鐵材 鋼材 浪板、平板 針金、洋釘 ペイント、油類一切 コークス、セメント 耐火煉瓦、モルタル スコップ、シャブル 帶革、ロープ 機械、工具 附屬品其他
安居建築材料 セメント 石灰 硅藻土 火山灰 左官材料 一式 各種色土 砂 布海苔 莇 各種塗料 品 左官用、東京鏝 煉瓦用、東京鏝 建築材料 種々 各種耐火煉瓦 各種莇類製造 煉瓦土管 瓦 京城旭町一丁目 卸商 戸澤商店
寫眞 京日寫眞製版部
御召工合良き靴 内田靴鞄商
時計 貴金屬 指輪 眼鏡商 三浦天龍堂 京城本町二丁目
長男禎造葬送の節は遠路御會葬被成下奉謝候…… 父 豊田明敬
父今田俊二儀……死亡致候…… 男 今田定次郎 一吉……



◎慶北共進會畫報=嶺南閣(貴賓接待所)

チタから最前線を突破して
到處悲劇の跡
食料の缺乏は想像以上

第三師團從軍記者 早川磐溪

…チタを發して…

ヒロ—ク河に添ふて西へ、後貝加爾の山野を馳り行く我等の列車はフシエンガ、ヒロク、ウルス等の停車場へ著く毎に子供が軍用列車の下に來て食物を與れと手を出す、餘り可愛想なので無け無しの麵パンを與へると『有難う』を繰返し乍ら各列車を貰ひ歩く、朝食や夕食の時は殘飯を捨てると、ひよろひよろの犬や雞が集まつて爭つて食ふ

驛長が米の無心

トルバカ驛では驛長が病氣の子供のためにスープを作つて與へたいから米を少し與れと言つて來たので飯盒に一杯與へると非常に嬉んで吉江旅團長に牛乳一瓶贈つた、驛夫や從僕者は日本軍の通過毎にして紙幣を振り乍ら、砂糖があるか、煙草はないかと訊いて歩く、一二本宛與へると兩手に頂いて感謝の意を表する

涙もろい日本人は

將校と言はず、一本の煙草を二つに折つてまで、此等露西亞人に與るから、沿線では大評判となり、日本の軍用列車が通過するのを樂しみにしてゐると聞けば、都市から供給を受けてゐた物資は近頃殆んど供給されないので、何處へ行つても

金はあつても食ふ事も呑む事も

出來ない、露西亞人が一番好きな砂糖も昨年以來全く缺乏し[illegible]いのになると三箇月目に半斤位やつと手に入れたのを後生大事にして、天井から糸で吊るし、家族が交る交る嘗めては紅茶を呑んで居る、煙草も全く缺乏してゐるので、一本でも貰つたらそれを少しづゝ嚙んでは苦い汁を呑んでゐると言ふ有樣であるから、物資の豐富な

日本から來た者に

砂糖や煙草を貰つて與れと言ふのも無理はない沿線は以前牧畜が盛んであつたが今では牧場は荒れ果て、牧野には牧畜の影が著しく減つてゐる、一驛長の談に依ると沿線各驛に過激派の者が乘込んで富豪や大牧場を所有する者を襲つて掠奪したため此等中產階級の者は家を棄て、逃げ、牧場を有つたものは、牛を逐ふて奧深く逃げ去つたため傳畝に荒れたのである、とか西伯利の旅行では到る處で悲劇の跡が目につく(貝加爾湖畔にて)

◎親善の曙光
共存の實擧らん

日支親善の必要は遂に張巡閲使を動かし近頃頗る親善の實を表はすに至り過般張軍隊の衛營に際しても物資を贈りて其勞を犒ひ又所屬一般軍隊に對しても殿に平和に對待すべき旨を訓示し又前日に到りては新滿鐵道の保護を嚴訓し又城內方面に亘りて我軍の態度に對しても何等反感なる者等あるに對しても何等反感なきのみならず甚だ好遇の態度を示せるは實に喜ぶべき現象なり日以前に於ては外國人が城內に所要ありて入城する場合等一應城門衛兵の爲めに阻止されて其目的を達し得ざりし等あり此等事情に雙方の感情を害する事甚だしく實に面白からざる次第なれば向後は所屬の軍隊に對し夜間と雖も外人の交通に對しては阻止を爲さず務めて平和に對し待すべき旨訓令したり(奉天)

◎美湖川砂防工事
清州、鎭川兩郡十ヶ年繼續

湖北の美湖川は年々氾濫して清州郡一圓其他の關係部落に甚大なる損害を呈し常に之れが豫防策を講じつゝあるが愈々清州鎭川の兩郡に於て美湖川上流に砂防工事を施すに至り去月十九日より二十四日迄相植面事務所に講習會を開き總督府より倉石勝氏の工事に關する講話あり白勢技手面職員有志百二十名實地練習をなし尙ほ引續き二十六日より十一月二日迄播磨に於て鎭川陰城二郡に於ける關係面民郡廳職員の講習を開始せり以て美湖川沿岸に於ける耕地及び交通道路並に橋梁の災禍を豫防し永遠の安全策を施すべく大正七年より滿十箇年工費毎年二萬五千圓內外を以て事業費に充當の豫定なり之等は總督府國庫補助により支出するものあらんと竣成の曉は南一文路琅城加德各面の關係耕地は更に清州市場も覺ふ水災を免れ多年の憂ひを排除し得べきは寔に喜ぶべき計畫なり(清州)

◎流行性感冒
各地に於て到る所猖獗を極む

◇手が付られぬ◇
鎭南浦では死者續出す

世界的の流行病と稱せらるゝ今回の惡性感冒は屢報ぜし如く鎭南浦にも襲來し十月上旬より市內の此處彼處に該患者の發生を見つゝ、殊に中旬に至り其の勢ひ漸く猖獗を極め大なる三菱病院に往來する患者頗る激增せる所屬製鐵所職員、職工にして該病に罹る者多く一時は各課を通じて三分の一以上の罹病者を出し鎭南浦小學校生徒職員郵便局員集配人等も何れも風の神の見舞を蒙らざるなく又一面花柳界にも患者族出し殆んど停止するところを知らず就中肺病を併發し今日迄死亡せる者十數名に達し現に去る一日の如き三菱社宅より二名の該病患者の死亡者を出せる程にて市民は一般に恐怖の念にかられつゝあり(鎭南浦)

◎資產家の財產爭(刑事問題)
寡婦と養子

慶北河東郡河東邑にて資產家の財產爭ひ起り遂に關係者の拘引を見たる事は過般報じたるが事の眞相に就ては猶豫審中に屬するも其相當報道の自由を有せざるも差支なき程度にて之を報ぜんに河東邑に寡婦長者として有名なる某寡婦人あり相續人なきため是も同郡にて有名なる資產家の息子を養子となしたるが過般某寡婦人は財產の過半を其養子の名義となしたるも尙ほ殘りの財產に對しては自分の所有となし置かんとせしが朝鮮古來の習慣上男子に非ざれば相續權なきものと思ひ自分に男兒あるが如く表面を綺ひ某といふ者の名義になしたる所一方養子となりたる者は此事實を探知し之を財產橫領なりと主張し遂に法廷に之を爭ふ事となりしが端なくも此間に處して內鮮人の關係者あり文書を僞造せし事實まで發覺し名聞ある家庭なれば諭したる所事件の進行と共に端なくも文書僞造の事實を發見し遂に刑事問題となりしものなりと(釜山)

◎廣告を利用せる朝鮮人詐欺師
二年で三千四百圓詐取

平南安州郡安州面七星里一五朴宗柱(二二)は昨年六月頃より新聞紙上に『黑色染料製造傳習書』と題する小冊子一部宛を配布し頻に希望者を募集し應募者に對しては其冊子には金二圓八十錢及び送料價金十二錢を送附せば藥品原料を送附すべしとの旨を巧に記載し之に對して送金する者あらば『試驗用藥品原料』として極の粉末『明石、硫化鐵等を混合したる原價十八錢位のものを配布して遂に多數の者より三千三百八十二圓を詐取し居りたる事安州署に探知する所となり目下取調中なり(平安)

◎奸商の爲に
石油相場奔騰

慶南晉州はスタンダード、ライジングサン石油特約店は商友會、村商店なるが引續き品薄なるが勉めて市價の調節を計り現在にて一罐八圓五十錢なるに今市中に於ける正商人綿川、兩特約店が節の爲込し奸商等の買占め在荷を見ため値出し石油を買占めて販賣せざる狀態にて被害多くは兩石油組合なるが販賣規定には一定の價格より安價に販賣するを得ずとの條項あるを奇貨として高價に販賣するは差支なしと斷定し[illegible]

◇西伯利◇
(續) 島飼中尉[illegible]講演

當時に於る支那は
清朝の盛時にて

千六百八十五年清の康熙帝は陸軍一萬、水兵五千の兵を派してアルバジン城を圍み遂に百餘名を捕へ殘余は全部ネルチンスクに放逐せ此時露國ペートル大帝は使臣を遣はして露清兩國間に於ける境界を確立せんことを申込ましめたる處千六百八十九年(康熙二十八年)に至りネルチンスク條約成立し一時落着するに至れり右條約によれば即ち北はスタノボイ山脈南はアルグン河を以て境界と定めたるが爾來百六十年間は我國の西伯利侵掠上見るべきものなかりき

愈々領土の確定

前述の如く千六百八十九年ネルチンスク條約後爾來百六十年間は露國政府の西伯利侵略は其勢ひ頗る振はず何等見るべきものなかりしが千八百四十七年に至りムラビヨーなるもの東部西伯利總督となりイルクツクに來任せしより再び侵略の勢ひを增し猶探險長ネルウエルスキー等の探險に基づき遂に千八百五十年ニコライエフスクを建設するに至り翌て千八百五十八年には愛琿條約によりて黑龍江左岸の地は露領たることゝ確定し千八百六十年には浦鹽斯德を建設して海軍の根據地となせり同年恰も

英佛の聯合軍が

天津を陷れ清帝熱河に蒙塵するに際し駐露國公使イグナチェーフは聯合軍と清國との間に立ちて是が調停の勞を取りたる結果其報酬として千八百六十年の北京條約に於て烏蘇里以東の土地を露領となすに至れり

支那領土の變遷

元來漢以前に於ける支那は沿海州及び黑龍江附近一帶の地は挹婁と稱する種族の根據地として居りしが當時支那に於ては之れを化外の地と見做し居れり

唐の隆盛に及び

黑龍江畔靺鞨、粟末、鐵利、拂涅、虞婁、越喜等より貢を獻じ居りしが五代時代の末に契丹國起り黑龍江以東即ち沿海州を領せり

元の盛時に於ては

北境はバイカル湖中央部より、黑龍江口に至る以南を其の初期に於ても同じく其境界及びウスリー河をアムグン河に延長したる線以東の土地を領し居りしも前述の如く次第に露の西伯利侵掠と共に其領土をも削減せらるゝに至れり(了)

魔風の座
釜山支局 一記者

◆恐る可き魔風は世界何れの果てをも嘗め盡さんず勢で到る處猖獗を極め殘れる人とては幾人を算し申候就中府立病院柴田副院長や幼稚園保母の長逝は一入釜山人士の耳に痛を來たし候今回の感冒にて一般個人的衞生思想は著しく向上致し候やに見受けられ候、されど之が爲めに少からぬ珍現象も現し候事も亦一奇觀と存候ま、一筆申述度候

◆市民のみにては患者數不足の爲めにや御醫者連中の患者の仲間入りの多き事は誠に悲しむ可き事に候致し方無く候目下釜山の患者數は約一萬人を超ゆ學校の如きも一日より五日間の臨時休業と相成申し候それが爲め醫院でも一日中門前市をなしの東奔西走に眠暇なく注射の患者は只むやみに診察を拒絕せねばならぬ場合も之有候て藥種商の店頭には是等の人が群を爲して押し寄せ居り候

◆それからもう一つ釜山市中何れを探しても[illegible]無い品は[illegible]釜山も如何に魔風の打擊を受けつゝあるかを窺知し得らる可く候關釜連絡船中松原高麗丸船長も新羅丸船長五十嵐對馬丸船長も同病に罹られ目下臥病中なる由にて關釜連絡の[illegible]の曉は關釜連絡も止まんかと憂慮に慊くもの之有候

浮世のさまぐ

▲流行性感冒の爲金泉郵便局員丸名中八名缺勤し大邱局より人員を急派して補充しつゝあり

▲小學校休校は殆んど全鮮に及べるが清州に於ては一般藥店の感冒藥が約十四日間に賣り切れたり

▲鳳凰城にても支那人の感冒患者日に十數名づゝありて木浦に於ては餘病併發し死亡せし者あり

▲感冒藥として塩酸キニーネ、アスピリン、撒曹、三〇を九割に服し喫茶を嚴禁せば卓効ありと

▲天然痘 本年北鮮の北鎭に流行せし內地人五、鮮人廿二名の患者發生せり因に同地の內地人は三百卅人

▲消毒藥を大阪衛生當局が檢鏡して黴菌の附着夥しきを發見し今後消毒藥の名を廢せしむ

台所其の日く

◇茄子の胡麻揚 茄子はなるべく大きなのを撰び洗ひして水氣を切り皮を剝き半分に切り小口から三四分位の厚さに輪切し[illegible]胡麻の油を入れよく煮立て充分熱したる處へ茄子を入れて揚げ色が付いたら裏返へして揚げ、上に取出して油を切り皿に盛りつけ汁を卸し大根を添へて出します附け汁は醬油の一杯に汁三杯と酒七杯の割合にかけ一寸煮たものであります

演藝案內

壽館 本町一丁目 電話一〇五〇
十一月五日午後六時開會(二日限り)
浪花節界の名人 東洋軒雷右衛門一行
○伊賀越 東洋軒雷坊
○祐天吉松 桃中軒雲波
○大岡政談 竹川馬生
○元祿武士
○水府公 雷右衛門

有樂館 活動寫眞常設館 電話[illegible]
十一月一日より ユニヴァサル週報 ○怪獸 ○兇賊 ○大雷雨 ○全二卷 ○人情劇『三人孤兒』全五卷 ○七回『灰色の幽靈』

浪花館 明治町二丁目 長電話二六〇番
浪花節大會一行 十一月五日より八日
東京人情 義士傳 義賀の櫻 吉田奈良丸
▲黃金館 ▲大秘密 第一第二篇四卷 ▲戀の炎 全四卷 ▲豪力大八 全三卷

大正館 櫻井町 電話八七三
十一月二十五日より 七週年紀念特別大興行
▲廿年の恨 全六卷 ▲伽羅先代萩

東洋軒雷右衛門 連日大入御禮の爲 向ふ二日限り 日延なし 壽館

文樂座 本町五丁目 電話二三二八 十一月五日(九回目)
▲悲劇『花吹雪』八場 ▲新派『大人殺す』

壽座 本町三丁目 電話五七八番
大阪歌舞伎大一座 十一月五日午後四時より(初日)
▲前 壽式三番叟鶴 ▲中 伽羅先代萩 ▲切 天の網島時雨の炬燵

仁川米豆取引
四日の一月限

軍隊毛布
として更に遜色なき防寒毛布なりしが今回時局の爲遂に取扱ひ中止となり不得止原毛の慣なる茶風色新製品を西比利亞の或る方面に送るべき無二の綺麗一組(一枚三圓四十五錢にて一般に出すべく家庭に於ける旅行にも最必要の品なれば希望者は至急ハガキにて中込あれ受付順に代金引換小包で發送す(東京)株式會社 東京織物仲織店

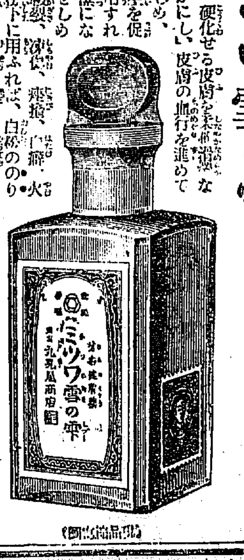
漬物問屋
大阪市南區新戎橋筋電車通 森內商店 電話三〇三 振替大阪三四〇二三

安全第一のかぜねつ特効藥
セーフテーファースト
特長 ▲最新高貴藥の配伍 ▲絕對に副作用なし ▲胃中に溶解し易し
主効 かぜねつ はやりかぜ、頭痛 麻疹、りウマチス オコリ其他熱一切に偉効あり
藥價 十錢 二十五錢 五十錢 到る處の藥店に販賣す

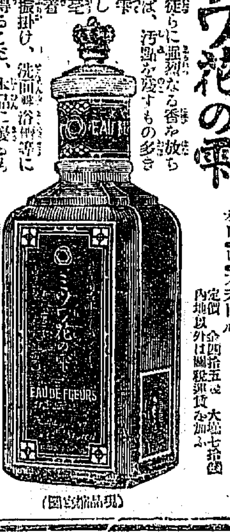
丹平商會發賣の『蛇印』アンチピリン丸

コドモ(七歳以下)のかぜねつに オイン
藥價十五錢廿錢三十錢各藥店ニ有

◎ミツワ雪の雫
芳香健膚藥 肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする
本劑は皮脂を除き、硬化せる皮膚を柔軟潤澤ならしめ、肌理を細かにし、皮膚の血行を進めて其の色を艶麗ならしめ、健全なる皮膚の新生を促すが故に、之を常用すれば、皮膚を强健清潔にならしめ其の眞美を發揮せしめ皮膚乾燥、皸裂、皺裂、凍傷、疹擦、白癬・火傷等に奏効し又白粉下に用ふれば、白粉ののびを良くし、生彩ある化粧を施すに好適のものなり。
定價 金四十錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



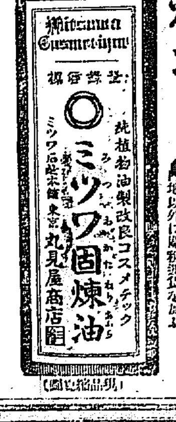
◎ミツワ花の雫
芳香馥郁たる家庭用香水 オー・ド・フラール
從來の家庭用香水には徒らに强烈なる香を放ち手巾衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、◎ミツワ花の雫は人を悦ばしむるが如き床しき淸雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面時、浴用等に用ふれば、淸涼の感を得ること、本品に優るもの無く、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。
定價 金四拾五錢 大壜七拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



◎ミツワ月の雫
毛髮の營養料頭髮用衛生香水 ヘーヤ・ローション
優良なる品質を具備し、毛髮の衛生に適する◎ミツワ石鹼を以て毛髮を洗滌せる後此の◎ミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髮の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、色澤を艶美ならしめ、頭毛の雲脂の過度を防ぎ、榮養を良くするに特効ある美髮料なり、故に毛髮の衞生に留意し、美髮を欲するものには、實に理想的の美髮料頭髮用香水なり。
定價 金五拾錢 大壜金八拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

◎ミツワ椿油
毛髮の衞生に適する新案純良の椿油
ミツワ椿油は冷壓法で强力なる水壓機を用ひ、少しも熱を加へずに搾出した新鮮純良な椿油で、普通の椿油と異り毫も苦味が有ません。平常此◎ミツワ椿油を毛髮につけて居ると『理想的透生不乾性油』と云つて毛髮に滲込む力が強いから、毛髮と空氣と接觸することが少く、從つて空氣が毛髮に接觸する結果、漂白と云つて、毛髮の黑い色素が段々に減り、赤毛や白毛に早く成り易い變ひを除き、又つたり臭氣を發する等のこともなく、毛髮の發育を助け且つ色黑く艶を麗しくし、裂毛、折毛などの憂ひは決してないのである。
定價 小壜……金武拾五錢 中壜……金四拾錢 大壜……金七拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

◎ミツワ固煉油
本邦人に適する理想的改良コスメチック
本品は最良無比の◎ミツワ椿油を基礎とし、溫雅なる芳香料を加へたるものにして、在來のコスメチック或は髮附油に代用すれば、毫も毛髮を汚さず毛髮の發育を助け榮養を良くし其色澤を濃黑艶麗ならしむべき實用的美髮料なり。
定價 金拾五錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



◎ミツワブリリアンチン
◎ミツワ椿油に馥郁たる香水を配合せる模範的美髮料
本品は◎ミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀、香氣溫雅の香水を配合せるものにして振盪して用ふれば毛髮諸症の病原を除き、更に毛髮の發達を良くし其の色澤を濃黑艶麗ならしめ、而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる毛髮の眞美の發揮に必要の模範的美髮料なり
定價 金參拾錢 大壜五拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

商況

東京株式日電

二日後場 先限引値
東株新 一七六、二〇
同新 一四二、七〇
滿鐵新 九七、七〇
郵船 一七八、六〇
東拓 ……
鐘紡 二二一、三〇

東京現株中値

一日
朝鮮銀行 一五二、〇〇
同新 一七二、〇〇
南滿鐵道 一三二、〇〇
第一新株 九九、〇〇
第二新株 五九、三〇
南滿製糖 ……
朝鮮製糖 二二、〇〇
滿洲製粉 ……
京城電氣 八一、〇〇
朝鮮瓦斯 五八、〇〇
　　　　 二〇、五〇

東京期米特電

▲二日 ▲前場 昨夜勢の氣先各地の止高と地方筋正米筋の買物に四圓上鐘と上放れて寄付きたるも崩拐大阪の暴落と萩長一派の賣進に遂に三圓七十二錢の安値に叩かれて散會したり
▲後場 前場氣崩の氣先更に西地の安報に六十八錢さ四錢方下放れて始まり其後利喰さ押目買に七十九錢に揚げたるも跡萩長賣に再び六十錢の安値に散會したり

二日後場
高値 三四、一〇
安値 三三、六〇
止め 三三、五五
四日前場 三三三〇九錢

兵庫期米特電

二日後場
寄付 三三、六一
高値 三三、六一
安値 三三、四四
止め 三三、四四

雜報

正米弱模様

此數日來は買物筋と精米筋の買崩しに因り正米も步調となりしが今朝市況は再び見送り狀態となり因て漸く軟調と變じたるが市場の下押氣勢なりし……

賣物稍々多

精米一方筋……

石油値上げ

石油は今回内外一圓方の値上を發表したり……

上松の十二圓

十二圓五十錢の間を往來せり……

丸鐵更に低落

鐵材は引續き氣配ゾリ步調にて北内にも丸鐵の如きは在荷過剩の爲め更に八圓乃至十圓方引弛みたり……

洋釘小變動

洋釘は既報大阪市況の小變を傳へしに拘はらず當地は其後依然として持合來りしが昨今持品の關係より……

投げ物の續出

……

細物高太物安

……

氣配……平坂……分下押傾向

染料賣焦り

染料は漸く買崩腹の姿にて地方荷動き閑散を呈し……

自然値崩れ品質の低下は免れ難し

漆器は漸騰

季節柄一般需要旺盛にして各地方の注文も輻輳の姿なれば……

先行漸騰を免れざる

金銀箔粉落付

金の供給捗々しからざるも手前拂に似ず格別目覺しき買人も現れざる爲め依然落付の姿なるが……

大阪株況

▲二日 ▲前場 昨後場不勢の折柄土耳其の單獨講和交渉に人氣頗る惡化し買方の投げ狀況の追擊賣に比較的場内の押に諸株一齊安を示すに至れり……

大阪株式特電

四日前場
（寄付）……

大阪三品特電

四日前場 米棉二圓七十錢安 綿布三品先物十一圓七十錢安 三六九、九〇
十一月限 ……
十二月限 ……
一月限 ……
二月限 ……
四月限 三三九、九〇

二日後場
宇治川水 ……
京阪電鐵 ……
東洋紡績 ……
鐘淵紡績 ……
大阪商船 ……
……

大阪期米特電

▲二日 ▲前場 昨高値引の氣先天候不良に氣配强硬なりしが株式及び三品安に人氣が挫かれ地鳴秋の乘ずる所となり小川一派及び株式筋三品筋の賣進に北國筋中東筋地場强筋の買防も利かず……

下關相場

▲朝鮮米も不味 其後出廻り途切れたるも産地も別に安からぬ格別賣投げ物的の賣物現はれ……
▲大豆は大阪組 本品は古物の在荷品數からずして一般賣迷ひ……

愈々奔進氣勢

釜山物市場

三日
▲正米(二十錢安)……

京城正米市場

……

南大門廻穀

……

仁川正米

▲正米は定期の崩落し居る場合なるも丈左した却つて高人……

氣を唱へ

生魚市場

▲京城日丸市場 昨今兩日共に……

仁川期米

○に一、……

四日前場（大變動下進）

▲第一節 各地前寄未著にて當地當限中…… 先三十六圓七十錢さ十二錢安に寄付……

九十錢さ沸騰

六十錢と暴落

今仲買店

仁川米豆取引所仲買人 電話二六二番

市場雜觀

……

圓豪割れと噂に大阪もニ

騰と演出……形勢再轉

仁川米豆取引所 四日の一月限

北濱たより

▲眼先高見越し 獨逸が眞に屈伏するにあらざれば講和實現は期し難さが今や……

大阪商船株

▲大阪商船株 今期の船舶大業績さ共に戰時配念として大配當の行はるべきや……

毛谷村六助 廿六番角力

五十四席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

第八番付に出ましたのは加藤左馬助の家臣塙團右衛門直之でござい……

……

◎公州通信

去月廿七日（日曜日）をトし公州普通學校同窓會主催の下に秋季大運動會を同校運動場に於て開催したり……

▲普通學校運動會 ……

◎群山自轉車大會

……

名藥紹介

たんせきは十錢でも治る

但し油斷したら大變 つまり早いもの勝ち

近頃上中流の家庭に非常に評判のよいセキドミンと云ふ藥がある。……

男の生殖器病

發育不完全、包莖、陰萎、早漏、腦神經衰弱淋病等は專賣特許眞空療法器で目に見えて復活す二大理由を説明せり……東京神田カヂ町五 電話神田七三二一 東京眞空療法研究所

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二三 振替七三七番

眼科專門 入院隨意

京城明治町東拓横（電話二〇四四番）
江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

醫化學諸器械一式

Ⓚ
仁川本町 北島藥店
京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店 電話三二四・振替京城六七番 電話七六一番

藥種賣藥卸商

産科婦人科 二宮醫院

京城黄金町 電話一二〇一番 醫學士 二宮亮吉

優等清酒

福岡縣三井郡川村山 造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安京城支店 電話一〇三九番 振替口座四三九番

淫羊藿エキス

主効 神經衰弱症 貧血病 胃腸病 肝臟病……

定價 廿五入 壹圓 …… 送料 ……

全國一手販賣 京城日報社代理部 朝鮮京城府大平通一丁目
京城特約店 山岸天佑堂
京城特約店 北島支店

株式會社十八銀行京城支店

資本金六百萬圓
同 龍山出張所

弊行ハ各樞要ノ地ニ爲替取引店有之諸預金貸付其他送金荷爲替代金取立等銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候間多少ニ拘ラズ御取引願上候◎右ノ外株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

朝鮮郵船出帆

▲敦賀行 平安丸 十一月廿七日元山發 ……
▲浦汐行 平壤丸 十一月六日釜山發 ……
▲雄基行 ×京畿丸 十一月廿一日釜山發 ……
▲元山雄基線 鏡城丸 十一月九日元山發 ……
▲大阪行 平壤丸 十一月六日 ……
▲關門行 ……
×京畿丸 十一月十六日釜山發 ……
▲金剛山遊覽便 穩城丸 ……
▲濟州島行 ……
▲木浦麗水線 ……
▲釜山麗水線 ……
▲鎭南浦行 ……
▲大連青島行 江原丸 十一月二十日仁川發
本社 京城南大門通 電話長一九五三

共同汽船出帆

大連直行（關東都督府命令船）共同丸 十一月五日前九時仁川出港
……

大阪商船汽船出帆

……
御注意 ……

汽車時刻

……

京城日報

第五版

[illegible]に向け輸送せられたり門司[illegible]くては兵站司令部門司出張所棧橋[illegible]

○連絡船上陸客 二日 午前入港新羅丸二等客 一等(四名)野鳥師官、吉富道顯、前田誠[illegible]、[illegible]、前田與市[illegible]、[illegible]、谷俊太[illegible]二等(二百六十[illegible]名)外人

[illegible]原[illegible]郞、[illegible]、田中[illegible]、[illegible]村信[illegible]、森永不二夫、三等(百十八名)

講和の基礎條件(四)

京城日報

民族の自決といひ、民族の解放といふことは、名に於いて甚だ美なる如くなるも、此の主義のドンヅマリは、現在の國家組織を分解して、之を幾千年前の原始狀態に戾さんとするものにして、如何に物好きなる米國大統領と雖も、强ひて斯る酸液の雨を灑ぎて、其白骨を崩潰するを好まざるに均しく、自己統治の下に、獨逸族、伊太利族乃至日本族等の獨立自治の小邦を簇立し、亞米利加合衆國建立の大旨を滅却するを敢てせざるべし。所謂大統領宣明の極意は、獨逸及び墺太利の帝國組織を分解すべく、適當なる口實を正義人道に藉りたるまでにして、ロイド、ジヨージ氏の之に共鳴せる、亦狼の法衣を著用せるに過ぎざるなり。獨墺の帝國組織を分解し、之れが再起の力を奪ふは、現在の戰局を結び、後來の平和を保障するに於いて、或は好都合なるべしと雖も、到底近世の國家組織觀念と相容れざるの主義を鼓吹し、重大なる時局の結末をつくる以上は、此の思想は永く世界人心に印象し、事に觸れ時に應じ、勃然として擡頭し來ることあるべきを覺悟せざるべからず。敢て問ふ米國大統領及び英國首相は、今日揚げる頭に對し、他日之れを非斥すべき責任を自覺し居るや否や。

五

次に米國大統領が盛んに高調しつゝある非併土の主義は、果して實行せらるべきものなりや否や。若し米國大統領の宣言を徹底的に實行することは、佛國の熱望せるアルサス、ローレンの回復も之を見合せざるべからず。又白耳義が不法に蒙れる殺掠劫奪の賠償をも求め得べからず。亞弗利加其他に於ける獨逸の植民地も之れを戰前の狀態に置かざるを得ず。然るに最近英國外相バルフオーア氏の聲明する所を聞くに、曰く英國が自己の大責任及び新任務を實行せんがために實行せざるべからざる條件あり、即ち吾人は如何なる事情の下に在りても、吾人の海上聯絡が遮斷せらるべしとの危險を許さずとの具體的條件也。余は主として此の見解に依り、獨逸の植民地問題を解決せんとす。獨逸の諸植民地にして還附せられんか是等の植民地が其の元所有者に因つて海賊的戰鬪の根據地に使用せられずとの保障は、果して之ありや。余は此の問題に對して久しく深思熟考の後、英帝國の安固統一と相容るゝ事情の下に於てするを得ざる以上は、斷じて獨逸植民地を還附すべからずとの解答に達したり、是れ決して利己一片の帝國主義的原則にあらずして、英帝國の利益と略同樣の全文明世界の利益と、緊密の關係ある原則なり。何となれば全文明世界は、相互交通の連鎖に因りて、年々ますます統合一致の實を見んとする情勢に在ればなり。從つて世界の最高利益よりして、又自由の眞の進歩の上よりして、相互交通する道路は今後再び條約を守らず、人道の聲を聞くを肯ぜざるが如き、傍若無人の國の掌握裡に置かしめざるは絕對緊要の事なり云々と。是に由りて之を觀れば、英國當局の意志は、世界交通路に當れる獨逸植民地は、永久に之を占領し、獨逸の非人道的行動に對する刑罰を科すると共に、英國の世界に優越せる勢力の保持を圖るものにして、明かに非併土の主義を否認(少くとも制限)せんとするなり。知らず米國大統領は此の英國の態度に就き、如何の見解をか抱く。

六

更に一歩を進めて觀察することは、米國大統領が所謂民族自決主義と非併土主義とは、其關係に於いて殆んど兩立し得ざるを見るべし。即ち獨逸が曩に露國の崩壞するに乘じ、芬蘭、波蘭、小露西亞、クールランド、リヴオニヤ、エストニヤ等幾多の小邦に分劃し、事實上自己の藩屏と爲したるが、是等の小邦は米國大統領の所謂民族自決主義を以て、其のまゝ建邦獨立を認容するとせば、露國は實際上大なる割讓を爲したるに均しく、又墺國に於けるチエツク、スロヴアツク。ユーゴー、スラヴ等の獨立を許容するは、既に非併土主義を傷けたるものにして、大統領の理想の漸く矛盾するの實あるを見るべし。況んや講和會議に於いて佛國のア、ロ二州の奪回、伊太利のトリエスト回復を主張すべき明白にして、且つ之れを實現するにあらざれば、眞正の平和は遂に將來すべからざるに於いておや。

豫算編成方針

明年度各省豫算は目下大藏省と各省との間に交渉中にして各省が新規に要求せる新事業の如き果して如何なる程度迄認めらるゝに至るや今日の處全く未定なるも前年度剩餘金支出の狀態及び明年度歲出增加の大體數字は[illegible]ものにして明年度豫算の膨脹必ずしも樂觀を許さゞるものあり

△剩餘金支出狀態 大正六年度の國庫剩餘金合計二億千二百萬圓は(一)西伯利亞出兵に伴ふ軍事費本年七月より十二月迄の分八千萬圓(二)明年一月より三月迄の分約五千萬圓(三)米價調節補償金二千萬圓官吏臨時手當追加物價騰貴に基く經費の增加、船鐵交換差額補償金、各種調査會經費戰時海上保險官營に伴なふ經費等に支出し又は其の財源に充當するも猶約三千萬圓内外のものを明年度豫算財源に充當し得る筈なりしも其後遞信省に於ける臨時現業員獎勵費五百萬圓の支出を初めとし其他にも此種の支出を要するものありて之等のもの合計約一千萬圓に達するを以て之を差引くときは其殘額は約二千萬圓内外に過ぎざる勘定なるも明年一月より三月迄の戰時の軍事費約五千萬圓は本年度の戰時利得稅收入約五千萬圓に達すべきを以て其の内より本年度豫算に計上せる戰時利得稅豫算額約一千八百萬圓を控除したる殘額約三千二百萬圓を財源として追加豫算を以て要求する事となるべければ明年一月より三月迄の軍事費約五千萬圓に對し實際前年度剩餘金中より支出せば不足る金額は約千八百萬圓内外のものなれば此の分に於て約三千二百萬圓の前年度剩餘金を除し得るを以て此の二口の合計は約五千二百萬圓に達する勘定なり然れども此の内よりは大正七八兩年度の追加豫算財源約三千萬圓を控除し置くの必要あるを以て殘額は僅々二千二百萬圓内外に過ぎず

△明年度財源 前年度剩餘金の殘存額は約二千二百萬圓内外に過ぎずして之れに大正八年度の自然增收約一億圓を合算するも明年度豫算財源に充當し得べき財源は極めて大雜端に見積れば約一億二千二百萬圓内外のものなるが如し

△要求費多額 然るに以上の財源に對する各省の要求額は頗る多額に達し諸物價騰貴に依る既定事業の不足要求額のみにても約一億圓に達するの外各省の新規事業要求費亦一億數千萬圓に達せるを以て高橋藏相が果して如何なる取捨按配に依りて以て歲入出の均衡を保たしめんとするか餘程思ひ切りたる査定を要すべし殊に前内閣が明年度豫算を以て行はんとし居りたる皇室費の增俸、貴衆兩院議員歲費の增加等を現内閣に於ても行はんとせば之れが爲め約八千萬圓の財源を新に增加することゝなるを以て此の點は現内閣の苦心の存する所なるべし

△臨時軍事費 明年度に於ける臨時軍事費は我軍の出兵程度を今日の程度に止むるとするも約三億圓を要する見込の由にして之に對する財源は戰時利得稅收入約八九千萬圓あるに過ぎざれば其殘額約二億一千萬圓は公債又は借入金に依るの外なし

△新國防費 海軍省側よりは八八三艦隊建造の新計畫を提案し居らず新計畫を提出し居れるは陸軍の軍團組織なるが(總額二十億圓廿五箇年繼續事業)財政の關係以上の如き有樣にあるを以て一年延期か若くば假りに其一部分を認むるに至るも公債又は增稅に其財源を求むるが如き程のものにあらざるべしと(東京)

本紙定價 一箇月金六十五錢 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直
印刷人 小川三之介
[illegible]

[illegible]
日本郵船 大阪商船 [illegible]
一三一、五〇 一〇四、三〇 一七三、九〇 一三六、九〇 一八八、七〇
四日前場 [illegible]
三四二五 三四〇八 三四〇八 [illegible] 三三、六八
[illegible]二十六圓八十錢と十六圓高に寄付[illegible]五錢と上伸し[illegible]七十七錢と押し買物多く持合ひしが四箇大阪高時され九十七錢と沸騰し更に八錢[illegible]
[illegible]十九錢八錢九錢八十錢八十錢七[illegible]十九錢七十九錢八十[illegible]九錢八十錢一[illegible]錢八十錢[illegible]
仁川米豆取引 四日の一月限

西伯利鐵道管理顚末

▲日米支間交渉近く解決▲

極東西伯利亞鐵道たる黑龍、烏蘇里兩鐵道管理に關する日米支三國交渉は至極圓滿に進捗し近く具體的に解決を見るべき運びとなれり其經過を報ずれば左の如し

▽鐵道と米國 露國ケレンスキー内閣時代に米國より差遣せられたるスチーブンス氏一行五百名の鐵道從業員は過激派時代に一時西伯利各線より我長崎に引揚たるが其後日米英佛伊各國がチエツク援助の目的を以て西伯利出兵を敢行するや該一行は再び西伯利に立戾り鐵道運輸事務に從事せり左れど露國の管理に屬するを以て各線共僅に一日一回の運轉をなすに過ぎざるのみならず機關車、貨車、客車の整理全く紊亂し折角大いに用ゆべき鐵道も本來の効果を顯し難き狀態に在り殊に聯合軍が軍事行動をなすに當りては一層の不都合を生ずるを以て茲に露國の政權確立せられ秩序全く回復するに至る迄一時管理を聯合國の手に移すは露國の爲め將た亦西伯利開發救援の爲に喫緊事なりと云はざるべからず

▽鐵道の現狀 聽く所に依つて上記西伯利鐵道及び東淸鐵道の現狀を見るに運輸狀態全く秩序なく黑龍、烏蘇里兩線の如きは機關車は線路上に放擲せらる、有樣なれば從來浦鹽より此鐵道に依りて物資の供給を受け冬籠りをなし來りたる鐵道沿線の奥地の住民は嚴冬の季に入らんとする今日に於て全く衣食に窮せざるを得ず然るに此缺乏物資の供給地たる浦鹽斯德には軍需品は勿論糧食を始め生活必需品は山積して其額約十億圓に垂んとし而も此巨額の物資は短きは數箇月長きは二三年間蓄積しある狀態なるを以て已に其用をなさざるものもあるに至れり

▽米國の提議 是に於て在浦鹽米國政府代表者は我大谷司令官に對し『米國は西伯利鐵道に何等の野心なし依つて西伯利各鐵道の現狀に鑑み露國の政情回復する迄米國に於て各鐵道の管理を爲し度し』との提議をなせり大谷司令官は『權限外のとなれば其件は本國政府と直接交渉せられたし』と答へたる結果爾來米國政府と帝國政府との間に交渉の開始を見るに至りしが一方米國代表者が我大谷司令官に該提議を示すと同時に東淸鐵道管理に關しては支那政府にも交渉し支那政府は帝國政府の意嚮を求むる所あり結局兩鐵道管理問題は共に日米兩國政府の交渉に入ることゝなれり(東京)

邂逅

三十九

邂逅(三) 佐々木峰雪

翌日叔父の庄五郎は夢心地の庄吉を伴れていかなり長い間を電車に乘つてさある立派な邸の玄關に懸つた。庄五郎は案内もなく庄吉の手を執つて客間へ通つた。

すべてが珍らしく作つた客間は唐木や珍木の薫が頻りと鼻をついた。

青い壁に金粉銀粉で風流に彩つた床には、老松の幹に丹頂の鶴の憩うて居る態を寫した大幅がかけられてあつた。

待ち設けたものらしう涼しさうな座蒲團が敷かれてあつた。

庄吉はまづそれへ坐らせられた。

『庄坊、そなたは知るまいが、こりやそなたのお父さんの宅なんだ』庄五郎は座に着くと綺麗さに驚く庄吉に云つて聞かせた。

『わつこれが、あのお父さんの……』庄吉は殆んど狂せんばかりに悦んだ。

『爾うだ、お父さんの家ぢや』

『まあこれが』と尚も眞僞を疑ふやうな態であつた。

『俺もはじめて見た時には、夢とも思へなかつたんだものい。そなたが疑ふのも無理も無いことぢや』と庄五郎は頷いた。

やがて女中がそれへ美しい菓子器に山と盛つて見た事も食つた事も無い綺麗な菓子を山のやうに盛つて庄吉の前に置いた。續いて茶も運ばれた、庄五郎は置いてあつた煙草盆を引き寄せて燻らしはじめた。

取り離した間毎々々に青簾が涼しさうに風に動いて、庄吉は只もう長い樂い夢を見て居るやうに想つた、それでも茲が長年一日も、寢た間も殊には叔父の惣兵衛の强い折檻毎に思ひ出しては泣き、泣いては果ては怨んで、慕ひに慕つた父の家と聞いては、父さ果してどんな父か、一刻も早く見度い逢ひ度いと思ふと、なんとなく嬉しく思はれてならなかつた、がこんな立派な家を持つた人が父として居る身が、よくも知らんことは[illegible]王寺で袖乞ひを爲たものだ[illegible]い、今逢ふ父に對して濟まないやうな、恥かしいやうな[illegible]ひがして、庄吉の胸は幾つにも裂け千切れた。

『けさもさかお父さん逢にや、袖乞ひを爲て居た事は知れては居まい』と思つても、もし『お前は天王寺で』と云はれはせまいかと私かに打ち案じた。

やがて吊るした簾の向ふに人影が動いて、客間の次の間に足音がした。

『庄坊、あれがそなたのお父さんぢや』庄五郎は其足運を方を指した。

『あれが?』と庄吉は我を忘れて立ち上がつた。

『お、お父さんぢや』

庄吉は無言の儘駈け寄つて、今客間へ入らうとする庄左衛門に取り縋つた。

『お、庄坊か』庄左衛門は只これだけより詞は無かつた。

『お父さん堪忍して下さい』

『なに堪忍、堪忍は乃公の方から云ふことぢやい、まア能う那健で居てくれた、それにつけても甚い痩せやうぢやな』可愛さうれしさに庄左衛門は聲を擧げて泣いた。

『お父さん、わたしは叔父さんの財布を盗んだも同樣です、わたし泥棒になつたんです、堪忍して下さい』お父さん堪忍して下さい』

『これ〳〵庄坊』と庄五郎はそれを打ち消して『昨夜も云つたぢやないか、もし俺が財布を落さなかつたら、又そなたがそれを拾はなかつたら、斯うして今日親子が逢へると思ふか、落せばこそ、拾へばこそちやんと神樣が斯うして下すつたんぢや、なにも惡くは無い、逆にあたらないよ』と庄吉を慰めた。

『はい』

『そんな所は離ちやく』と庄五郎は起つて親子を設けの席へ導けた。

『昔話は後の事ぢや、今日は芽出度い、酒ぢや〳〵』庄五郎の詞に酒肴は運ばれた。

親子叔父樂しさあまりの嬉しさに暫くは詞さへ無かつた。

謹啓晩秋の候愈々御安康奉慶賀候陳者弊店開業以來多大の御眷愛を蒙り感佩罷在厚く御禮申上候然るに是迄餘業として農事經營を試みつゝ有之候處時勢に鑑みる處有之呉服店を廢業して專ら營農に從事の必要を認め申候就いては來る五日より店仕舞廉價大賣出し致し可申候間何卒御來駕の榮を賜り度右御禮を兼ね御案内申上度候也 拜具

追伸當店發行ノ呉服券ハ來ル十五日迄ニ御引換願上候

仁川 末永呉服店

實業之日本

講和問題の眞相と 長瀬鳳輔
講和成立の時期 慶大教授 板倉卓造
戰局は如何に終結するか
憂ふべきは撤兵後の軍事的占據問題 男爵 中島
講和來と我が財界 平和克復後の打撃方面…新事業の受くる打撃…有利な影響を受くる物…銀行の警戒ぶりが懸念
講和成立後の我財界如何 藤山雷太
戰後は樂觀なり…恐慌は起らぬ見込…製糖砂糖紡績類の前途如何…船舶造船化學工業の將來如何
戰時株の運命 小池銀行頭取 小池國三
若々しい心 新渡戸博士
包容の力 増田社長
鬪犬の如き英國民 米國商人の商人振り 石黒博士
民本主義の工業 田中博士 浮
日東製鋼の解剖
勘察加の邦人 南米ペルーの發展地 [illegible]
次官級の新人物 楚水
食養上の三大誤解 養物づくめの食物は不可 北里博士
西伯利に於ける工業其の將來 工學博士 西田博太郎

十一月一日發行 一冊十八錢 郵稅一錢五厘 半年壹圓七十錢 一年[illegible]五圓(前金) 東京京橋 實業之日本社 振替東京三二六

米國直輸入改造 詰襟及オーバコート着荷
京城南米倉町一六四番地 電話一九六番 振替京城二六三番
卸小賣 三龍社

觀よ內容外觀完齊の十一月號の偉觀!!!

朝鮮公論

亞細亞主義の精髓 北昤吉
原內閣と輿論 公論餘滴
獨逸の屈服を論ず 法學博士 福田[illegible]
鳶の讚 逍遙山まで 青軒 劉妓 番附
鮮鐵驛長總捲り 帝崎子
△あくびの後 寸鐵子 △讀者論壇
新文明の建設と日本民族 早大教授 [illegible]二郎
▽京城婦人訪問記 一記者 閣員の年齡
獨逸の國情と世界平和 長瀨鳳輔
原內閣と植民地統治 衆議院議員 牧山耕藏
通貨膨脹と經濟政策 上院議員 [illegible]
列國に於ける內國植民の成績 二宮德
樺太見聞記 牧山玄濤
△花柳病の話 醫學士 瀬戸[illegible] 大塊遞相の評判
日本憲政史上の記錄 衆議院議員 高木益太郎
豐富なる朝鮮の褐炭 小岩井理學士
△支那と金券 石森生 小說 故鄉の母
膃肭獸物語(樺太海豹島奇譚) 玄波樓主人
△長唄正聲會を評す 黑の上人
▽その女の末路 隣の男
殖產銀行總捲り 五城樓主人

◎定價三十錢郵稅一錢五厘六冊前金郵稅共一圓八十錢▲十二冊前金郵稅共三圓五十錢▲全國書店に在り
◇購讀申込所 京城朝鮮公論社 振替京城五七七番

最新刊 法學士 山下信義先生著 ◉破天荒の快著

一事貫行

四六判上製全一冊約數四百拾餘頁定價金壹圓五拾錢送料金六錢

實行會員二十萬を保つ全國地方論壇町村風靡の大主張新人改造の大主義戰後革世の修養指針!!!

一天地に一貫の理法あり吾人之を道として人世に起つ亦一以て之を貫く大道なからべからず著者此の茲に徹して夙に一事一貫行主義の旗下に其の道に進む全國地方人士の心を喚起して響に應じて會員の提げて門標を附し一一に其の號する所に殊に或る町村の如きは一村一行修養の自町村を改造し國隅風を標榜して一一す所以此の主張の下に現はる人生一事一行の[illegible]著を成し容易に之を普及せんとするもの[illegible]ざりし者も未だ其の說を聞かざる者は幸にこの書に依りて必ず徹天徹地の道を得て天地人生を貫く大光明の前に立たん

◉發行所 東京市日本橋區馬喰町二丁目 振替貯金口座東京一八四四番 興文社

洋式帳簿と文房具

伊東屋には洋式帳簿の罫線の異れる現在品四十餘種あり
頁數の多寡も形狀の大小も
共に選擇自由便利なることは他に多く其比を見ざるべし
伊東屋には事務用學事用家庭用など在ゆる文房具あり
種類の豐富なることは他に多く其比を見ざるべし
目錄進呈 誰に於ても賣價四錢封入御請求あるべし

東京銀座 伊東屋
電話京橋 長七三四、九四二番 八六四、一二五五番
振替口座 東京五一一一番
丸之內出張所 東京丸之內東京海上ビルデイング內 電話本局一七五五番

◇聯合國休戰條件 墺軍使節に傳達

ヴェルサイユ聯合國會議は休戰條件を作製したるが伊軍總帥ディアス將軍は其條件を墺軍使節に傳達せり右休戰條件は敵の戰爭再始を不可能ならしめ且つ同時に其の現在の不良なる軍事的形勢より救ひ出す爲め休戰に依つて利便を得る事を防止せむ（紐育電報）

附記 ヴェルサイユは巴里西南約四里半の地にある大宮殿にてルイ十三世創設しルイ十四世一億七千萬弗を投じて改築す後ナポレオン大帝更に莫大の費を投じて成る、宮殿の大部分は歷史博物館となれり

◇前米國大統領兩氏 連盟して全米選擧有資格者に訴ふ

前大統領ルーズベルト及びタフト兩氏は連盟して全國の選擧有資格者に對しルーズベルト及びタフト兩名が一般に澹然なりと思惟するウィルソン大統領の十四箇條の論點に正當なる批判を保證する共和黨の大多數を國會議員に選擧せん事を訴へ且つウィルソン氏の論點は聯合國が正當に要求せる全部を包括し居るや或は又聯合國が正當に保持する何物かを讓歩するに非らざるや否やに就きての疑問を言明せり（紐育電報）

◇對土休戰條件と領土

路透社の聞知する處に據れば對土休戰條件は無條件の降服を規定し聯合軍をして其欲する如何なる場所をも占領するを得せしめたり領土的整理は講和談判の際に決す可く釋放せられたる住民の上に懸る土耳其主權の提案は至大の嫌忌を以て觀察せらる可く該休戰は戰爭繼行の見地特に露國及び羅馬尼亞人の排獨感情の復興より見て非常に重要視せらる（倫敦電報）

◇獨墺國民議會通牒 ＝獨墺人國設立＝

ベルン來電＝獨墺人國民議會はウィルソン大統領に對し左の通牒を送らんとしつゝあり同通牒は獨墺人國の設立と獨人が勢力を占むるモラビア、シレアを始め全墺太利領土は此國家に屬するものと主張し躊躇なくウィルソン氏の講和條約を承認し以て此の國家をして講和商議に加入せしめんことを乞ひ國民自決の權利と即時休戰とを求めたるものなり（巴里電報）

◇匈保守首領暗殺

匈牙利保守黨首領チッサ伯はブタペストに於て一兵士の爲めに暗殺されたるが伯は強硬なる獨墺同盟論者なりき（コペンハーゲン電報）

◇墺匈國軍隊組織破壞

墺匈國にては現役軍隊及び豫備屯田兵將校にて國民議會の組織されたる諸市街に居住するものは之れ等の地方に組織されたる軍隊に加入の目的を以て本國軍隊より變役し得るの權利を附與されたり尚ほ此の特權を求むる兵士に對しても其の指揮官は同樣の權利を附與する事あるべく遂は墺匈國軍隊組織の絶對破壞を示すものなり（巴里電報）

◇シャイデマン獨帝退位力說

公報に據れば國務大臣としてのシャイデマンは宰相に覺書を送りて獨帝退位の必要を力說せり（コペンハーゲン電報）

◇獨西部要地放棄か

ライン地方に恐慌起れりと傳へらる、所に據れば獨政府は必要に應じ敵軍がコブレンツ、ケルン（獨西部交通の大中心地）を占領する事を許容せんとすと傳へられケルン、ガゼット紙は右報道を確認せり（アムステルダム電報）

◇墺社會黨の宣言

墺國社會黨首領は新國民政府が全權力を[illegible]

◇獨軍の退却公報

獨逸公報に曰くベルグラード（塞爾維首都）及びセメンドリアの兩地に於ける我軍はダニューヴ河の北岸に退却せり（アムステルダム電報）

◇プラーグ政體變更整然

プラーグ（墺匈國內ボヘミア盆地の中心都市）に於ける政體の變更は秩序整然たるを以て住民は歡喜し居れるが行政手段は圓滿に進捗しつゝあり（アムステルダム電報）

◇匈牙利新內閣組織

カロリー伯は匈牙利新內閣を組織せり（アムステルダム電報）

◇墺國海軍引渡

無線電信に據れば維也納に於ける政府の布告に曰く墺匈國海軍は南部スラブ國民議會に引き渡されたり（アムステルダム電報）

◇曹汝霖排斥誤報

駐支米國公使が佛國公使を語らひ前內閣時代借款交渉を爲せる現財政總長曹汝霖氏を排斥せんと策しつゝありとの說あれど右は何等かの誤報ならんと（北京特電）

◇林男引退說

林男は北京より歸朝後外交官を辭し帥甲會津に工商事業に從事すべしと傳へらる（東京特電）

◇陞敍

四日左の如く陞敍の御沙汰ありたり（東京特電）

正二位勳一等伯爵 土方久元

敍從一位（以特旨位一級被陞）

◇牛田代議士逝去

山梨縣選出政友會代議士牛田唯一氏は病氣療養中の處藥石其効なく二日途に逝去せり（東京電報）

◇胡漢民歸國

胡漢民氏は四日發出發歸國せり（東京特電）

◎總督共進會視察

東上の途にある長谷川總督は四日午後二時四十五分大邱驛着直ちに開催中の共進會場に至り詳細に視察をなし同五時十分大邱驛發釜山に向へり（大邱特電）

◎西伯利經濟事情調査委員 ＝商業會議所側＝

過般京城に於て開催せる全鮮商業會議所聯合會に臨席せる小原農商工部長官の演說の如く時局に鑑み西伯利に於る財政經濟事情調査に關する意見に衝動せられて列席せる聯合會議員は委員を派して西伯利經濟事情の調査研究を爲すことに意見一致せしが其後全鮮各商業會議所とも相當希望者人選中なりしが未だ決定するに至らず唯京城商業會議所よりは吉米地評議員出張することゝなり諸般の準備打合せ中なるが吉米地評議員は總督府より派遣せらるべき本間農商工部事務官と其の行を共にすべく其往復には少くも二箇月以上を要すべしと觀測せられつゝあり而して釜山商業會議所よりは正式に西伯利經濟事情調査の希望者なき旨回答ありし外他の各會議所に於ても既に年末を控へ取引其の他益繁忙の機に入るを以て多分希望者なかるべき見込なりと

東京便り
在京 一記者

◇帝國の國防計畫は曩に元帥會議を經 畏き邊に上奏を了せる既定の方針に之れあり、今や之れが實行を期する段取に之れ有り候。たゞ之れが實行に就ては一面國家財政の都合も考慮せざるべからず財政當局と緊密の折衝を要する所以に候

◇案は目下田中陸相の手許に在り、一般豫算と分離し愼重調査中に之れあり候へば、大藏省に廻附さるゝも遠きにあらずと信じ候。吾人は國防充實を政策の筆頭に揭げたる原內閣が、よく軍事當局の淺謀深慮を了解し、必ず其計畫を是認すべきを疑はざるものに候

◇充實計畫の內容に至つては、帝國國防上の機密に屬じ、今日之を發表するの自由を有せず候、而も當局の計畫が一面帝國の世界的地位を觀察し、他面歐洲大戰の經驗に鑑み、國防上、戰術上共に缺陷なきの組織を完成せんとするに在るは明白に候

◇若し列強の兵備と日本の夫とを比較せんか、日本の軍備が著しく寡少劣勢に在るを否む能はず、されば今次大戰の結果、列強が國力を傾盡して最高極度の軍備を完成したる結果に有之候、之れ日本の獨り晏如たるを得ざるの所以に候

◇若し夫三單位の軍團組織に至りては、全く戰術上の要求に屬し門外漢の容喙すべき限りに之れ無く候。軍事當局者は歐洲大戰の經驗に鑑み、軍隊編成上に最善の工夫を凝らし、以て一朝有事の日最高能率の發揮に便せん事を望んで已まず、殊に軍隊の組織編成に至つては、畢天皇の大權に屬し斷じて政治家の干渉すべき限りに之れ無く候

◇最近講和の機運動き、國際聯盟、武力制限等の空言を傳ふるもの有り、國內亦之れ等空言に眩惑し、國民の決心を動搖せんと企つる者無きにあらず、料簡違ひも甚だしく候

◇吾人は講和の機運動けるが故に、益帝國々防の完備を緊要なりと信ずる一人に候。蓋し過去五年間、東洋全局平和を保ち、聯合與國をして安心して對獨戰爭の目的を達せしめたるは、日本帝國が儼然たる實力を擁し以て保安の責任を完うしたる結果に外ならず候

◇惟ふに戰後帝國の世界に對する責任一層加重すべく、列強亦帝國に對して重大使命を義務附けんとするや必せり。人類の幸福を增進すべき正義の擁護者たらざるべからず、之れ益々軍備の完成を期せざるべからざる所以に候

◇殊に最も考慮すべきは支那の將來也、蓋し支那は戰後最も注目すべき國際競技場たる無きを得ざれば也。然も支那の時局は同時に日本の時局たり、隣邦の難局は、帝國代つて之れが收拾に任ぜずんばあるべからず候。吾人は將來益白人の爲めに按摩を取るの義務を有せず候、然も猶ほ隣邦の擁護防衛に任ぜざるべからざる決心の臍み固め、國防充實の必要一層緊切なるを痛感せざる能はず

◇若し夫國際聯盟、武力制限論に至つては白人の空想のみ、本來協商を以て國家を束縛せんとする如きは、抑も痴人の夢に候。今日何れの國民と雖も、斯の如き空想の實現を期待する者無し、武力制限や國際聯盟は、よろしく國家の解體を前提とすべきのみ

◇白人の理想は常に高遠なり。然も彼等は他國の膨脹を禁遏して以て自家休養の便益に供せんと欲するのみ。現大戰役に疲勞困憊したる彼等が、軍備制限てふ好題目を振り翳して、以て他國の膨脹を阻遏するは、彼等の好都合に相違無し、然も阻遏せらるゝ新興國の迷惑之れに過ぎず候。日本國民は

◇最近の報告に依れば、米國の出征軍二百萬、之れに在內兵員を合すれば、約四百萬に達すべく候、自由民主の本家本元にして既に然り、而して如上の大軍備は、戰後一朝一夕にして消滅すべきものにあらず、將來帝國の一大壓力は謂ふ迄も無く米國の兵備に候、時勢後れの低級民本主義論者も、此の活事實を解得するを要す

◇吾人は國防問題の解決を以て現內閣の試金石たらしめんと欲す若し之れが解決に成功せんか、將來百の失政あるも、以て其の罪を償ふに足れりと信ずるものに候。苟くも然らず、國防問題を蔑りて乍年の二個師團問題同樣、再び政治上の痼疾たらしむるが如き失態を演ぜんか、吾人は鼓を鳴らして彼等を彈劾せざるを得ざるものに候（十月三十日）

◎海運政策

▲船舶管理令の制定ありて我が輸出入貿易を盛大ならしめん[illegible]を防遏し以て一面に於ては運賃の一般的昂騰を抑制し他面に於ては[illegible]限は殆ど不可能に近く部分的運賃の制限は其の効果を收むるに遲し況んや運賃[illegible]此の大綱に基きて決定せらるべきものにて豫め一定の綱要存する[illegible]用は[illegible]ある時は戰爭の一大教訓にして、英米佛伊は船腹不足の爲、如何に政府及國民が辛酸を嘗めつゝあるかは想像の外さずへし即ち船舶は[illegible]

▲戰前の英國船舶總噸數約二千萬噸之れに戰時[illegible]の敵を撲まずとも限らず、是れ海運政策を樹立し著々海運國として覇を世界に爭ふに到るは當然ですべく[illegible]七萬噸乃至百萬噸に過ぎざるに至らるべし、之れを英米の船舶に比す、[illegible]る可らず、更に此の間獨逸船舶の[illegible]力に如何なる變更を生ぜずとも計り難く飛躍ある可く所謂世界の平和戰爭[illegible]

◎京畿稻作豫想

十一月一日現在京畿道稻作第三回收穫豫想調表に依れば成熟期に際し氣溫低下せしことあり爲め多少悲影響を受け且つ一部稻苗稻熱病の被害ありたるも槪して天候順調なりしを以て登熟良好なり收穫高は百八十一萬七千五百十七石にして前年に比し一割六分二厘增收の見込なりと

◎京畿地方費恩賜金旅費增給

松永京畿道長官は京畿道訓令第二十三號を以て道府郡公立學校に對する京畿道地方費及び臨時恩賜金支辨旅費臨時增給に關する件を決定し十一月一日發布の日より之を施行し大正七年十月十六日以後の旅行に付之を適用することゝせるが之れに據れば京畿道地方費及び臨時恩賜金支辨旅費規程に依り旅費の支給を受くる者は當分の內內地旅行に對しては旅費定額の十分の五、朝鮮內旅行に對しては移轉料及び食卓料は定額の十分の五、其の他は鐵道賃、船賃及び車馬賃を除き旅費定額の十分の二を增給すべく尚新に任用する爲め召喚せられたる者には打切旅費定額の十分の二を增給することゝなれり而して大正七年十月十六日前に赴任又は召喚の爲め出發し同日以後着任したる者には本令に依り移轉料又は打切旅費を增給することゝなれり

◎渡邊法院長歸任

南鮮地方に出張中なりし渡邊高等法院長は四日夜歸京せり

◎殖銀新課長

朝鮮殖產銀行にては前鮮銀大連支店員渡邊彌幸氏を秘書課長に又十八銀行京城支店の森新吉氏を總理課長に任命したり尚ほ秘書課長たるべしと噂されし鮮銀本店の鈴木源之丞氏は都合上殖銀に入ざる事となれり

◎警察官異動 十月卅日

附辭令を以て左記の通り異動ありたり

永登浦警察署長	警部	古屋清藏
補水原警察署長	警部	山田貞吉郎
補永登浦警察署長	警部	岩井還作
補麗水警察署長	警部	岩橋朝一
補[illegible]警察署長	警部	小野英勇
補河東警察署長	警部	永井榮吉

濟州島警察署勤務を命ず

◎殖銀監事入京

朝鮮殖產銀行監事京都府廳湖崎正氏は就任挨拶の爲め四日夜入京せり

◎鈴木氏招宴

目下入京中なる東京茂木合名會社鑛山部支配人鈴木龜藏氏は三日夕米國商務省商務局特派員鑛山及び地質技師ゼイ、モルガン、クレメンツ氏を主賓とし鮮銀井上氏及び一銀竹村、平岡兩氏鑛業家ジョージ、アール、アーレン氏夫妻、內田辯護士其他を朝鮮ホテルに招待したる由尚ほクレメンツ氏は金剛山の調査を了りて同三日前歸京更に八日頃忠州に出張鑛山の調査を行ふ筈なりと

◎猪原氏の外遊

滿鐵職員猪原朝鮮ホテル主任はホテル設備及び航路乘客狀況等視察の爲め南滿及び馬尼拉印度方面に旅行すべく五日南大門驛を出發すべしと

◎市場廢止

京畿道官內廣州郡本部面倉隅里市場は大正七年十一月一日限り之を廢止されたりと

人事消息

▲成田京城高等女學校長 病氣療養のため七日頃出發約一ケ月の豫定を以て歸鄕

▲林翹一郎氏 ▲竹山純平氏 以上第一銀行員 四日夜入京 天眞樓へ

▲栗田義夫氏 ▲平形知一氏 ▲杉本百吉氏 新義州觀業家 同上

▲上谷大阪商船京城支店長 三日退京

▲三島重一郎氏（富士製紙重役） 四日夜入京矣醍旅館へ

鳥瞰錄

▲參戰初頭米國は募兵に聊か手古摺つたかの觀があつたが機を見るに敏なる當局の施設方法が大成効をして今日の樣な大軍を歐洲戰場に送つて居る▲應募兵は米人許りではない黑奴も十五萬七千人ゐる其內佛蘭西に出征してゐるものは二萬人許りだ▲其れから米人は戰爭に出ても讀書は矢張りやつてゐる本國から毎月平均五十噸以上の書籍を戰地の兵士に送つてゐる▲書籍は智識階級にいろ〳〵の筆者があるから諸種に亘つてゐるが古典的の物迄もある▲一番好まれてゐるのがキップリングで其次がサーヴィス夫からウエルス、スティヴンソン、レックスビーチ、ロンドン、ホープなどであるが▲凡て冒險的の性質を帶たものが多いのは面白い現象だ▲大學出と木職の苦人とは自ら嗜好も異なつて前者の方にはショー、ストリンドベルヒ其他專門的學術の方面などである▲而して新しい本で最も廣く讀まるゝのがノルマン、ホールのハイ、ドゥ、ブラウンのエー、イー、エフ、ベーンのゼ、ファイテーング、ソリーツの三種である▲米國を代表して巴里に行てるハウス君は世間から大佐々々と云はれて居るが其實大佐でも少佐でもない▲昔許り可前に其鄕里のテキサスで知事護衛隊の大佐に任ぜらる、事になつたが其軍服が出來上つて來ると▲止むを得ず軍服まで註文して居れん』と早速詰めてしまつた▲其樣事で一日もサーベルを下げなかつたが其にも拘らず世間から大佐々々と云はれて居るのは聊か護りて居る

▲軍隊拂下被服類 村上商店▼
京城府北米倉町 電話千百十二番
營業品目 組紐、防寒用具、狩獵用具、馬具用品、外套、作業服、各種手袋、改良洋袴、小倉、毛布、背囊、帆布、靴下、其他拂下品一式

新日本 十一月號
▶平民內閣存立の意義（政治評論）口繪勞働者 メイキアン
▶恐慌前の經濟的傾向（經濟評論）刀水博士
時評 ▶生の立場から（社會評論）羽鳥教授
▶女の眺め（婦人評論）山口孤劍
▶文展批評（文藝評論）山川菊榮 生方敏郎
▼平民內閣の眞的教訓 田中（華）教授
◆講和の經路と前途 牧野教授
◆平民の內閣の歷史的意義 山川均
▼非常の時非常の境 後藤
▼大勢に順應する民本的施設 新戶部博士
（小說）片割れ 中村星湖
（小說）妹の結婚 津村京村
（戲曲）廿一房 秋田雨雀
政友會內閣の物價政策 濱口雄幸氏外五氏
◆國民的批判力の缺乏 三井幸之
◆お尻のモデル 天民林
◆退位する獨帝 京城
◆立山の亡者宿（情話）田中太郎
▲上野の森の鳥の對話（文展評）
◆政裏縱談 ……逸名氏
定價三十錢 郵稅二錢 東京市外大崎 新日本社

カーバイド
並に各種ランプ及附屬品
田中カーバイド 鮮滿總代理店
山陽商會 京城南米倉町十七番地 電二一五九二振替京城三五二番

朝鮮法制研究會 編
再版 縮刷 朝鮮法規提要
▲ポケット形一千餘頁 ▲總クロース函入美本 ▲定價二圓二十錢 ▲特價二圓 送料八錢
（內容）憲法、法例—憲法—法例—公式令 官規—官制—官吏—任用試驗—服務分限—恩給 賞恤、恩給—褒賞—救恤—恩給 文書、印鑑 地方行政—公共團體—面—學校組合—地方 社寺、宗教—祭祀—神社—寺院—布教 兵事—徵兵—六週間現役—服役—徵兵八號旅費 教育—朝鮮教育令 衞生、警察—衞生—警務—醫師—保安—傳染病 財務—國稅—徵收—租稅 土地、林野、河川—土地—水面—海面—林野—河川 法務—裁判所—刑事令—監獄 產業—商業—會社—銀行—漁業—鑛業 交通、電氣—郵便—鐵道—道路—開港—航行—電氣
賣捌所 京城 太平通 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

診察時間 自午前九時至午後六時
初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目（朝鮮銀行裏門前）
シメノウチ齒科醫院 電話八一二番

女事務員數名入用
二十五歲以上高等女學校卒業相當の者本人來談アレ
京城黃金町 三巴京城支店

東京三金の靴

ボックス革編上 一號四圓五十錢 二號五圓五十錢 三號六圓五十錢 四號七圓五十錢
ボックス革變化 一號四圓五十錢 二號五圓五十錢 三號六圓五十錢 四號七圓五十錢
ボックス深ゴム 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢
▼御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上ぐ
▼卸賣御希望の向は特別割引
▼革見本寸法用紙付目錄進呈
東京市芝區愛宕下町 三金商會靴店 電話芝六九〇 振替東京一七二三

京日案內
普通七拾錢 一行五錢 一回 番外 一行金一圓
▲申込は中後過截中止の節は何時にても前金を返却す

外交員採用 市內に詳しき人を要す
京城旭町一丁目七十一番地 鮮滿工業社

店員入用 廿歲前後にて市內確實なる身保證人希望者本人來談
京城府外 マエノ商店

代診看護婦採用 希望者は履歷書送附あれ
京城壽町 小兒科 內科 齋藤病院

下宿屋譲る 電話二四一 家具一切附屬 希望の方は左記へ御照會をこふ
京城壽町一丁目九番 長野商店

見習看護婦採用 勉強の余暇を與へ優待す委細面談
龍山元町二 小川醫院

店員入用 十二歲以下 希望者は直接本人來談ありたし
電話一五六二番 本町三丁目 近藤金物店

求資 米國小生ハルピンに於て數年來鑛業貿易業經營しつゝ有之資本主を求む 營業一所擴張の爲め資本主を求むる事を御参考に午後六時より乞來談 姓名在社

外交集金人採用 府內地理に精通せる者要保證人
長谷川町 電話二一五 京城殖產會

醫療器 オキシパサー 實用器械一週間無料 御試用御説明に付進呈 京城壽町通 電話一二七七 酒本高明商店

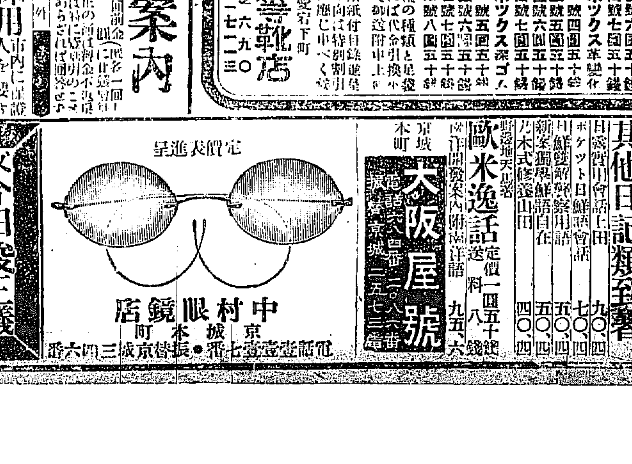
舊恩給 年賦 立替 引受 井町 長櫻 電二五 五〇番 博多屋本店

砂金 青金高價買入れ 新一報被下出張可仕候 京城旭町一の七 中村分拆所

年金恩給 保險 低利長期立 京城永樂町 江州屋本店

義一 豫備陸軍砲兵大尉正七位勳六等 戶倉 病氣の處去月廿日死去致候に付此段生前辱知諸彦に謹告仕候 追て葬儀は…… 大正七年十一月五日 男 戶倉鎮雄 親族總代 寶來忠平 友人總代 小杉彥治 千輪甫

父今田俊二儀 豫て病氣の處養生不相叶三日午後十一時死亡致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候 追て葬儀は四日午後一時自宅出棺葬儀を執行可仕候 大正七年十一月四日 男 今田吉一 男 今田定次郎 後藤一人 梅野博 阪田實 淺井次郎 萩谷三 宮村夫 本莊常治 星出之助 親戚總代 友人總代

定價表進呈

京城本町 中村眼鏡店 電話七番・振替京城三四六番

京城本町 大阪屋號 電話二八〇・五七二番 振替京城二五七三番
歐米逸話 定價一圓五十錢 送料八錢
當用懷中日記 其他日記類到著
最新刊

[illegible]に至りたり[illegible]歸來せる兵士と共に赤旗を押立て歡呼を以て市街に行列せり(毎日電報)

[illegible]及び外國間就航船に對して相當の制限を加へたり、是れ蓋し世界的船舶の缺乏に際し我が船腹の減少[illegible]說あれども由來運賃も經濟的一現象なれば出荷と船腹との需給關係に基くのみならず普遍的運賃の制[illegible]故に當路者の[illegible]の調節を圖るに有り、又海外遊航船及び外國間就航船の許否如何は[illegible]的調節を目的とすべき也

◆國民 生活に影響が絶大の影響

[illegible]用其他[illegible]海運界には相當の影響を與へず從つて國民生活と物資との關係は、相當程度迄維持せられたりと雖も、國家非常の際は英佛等の辛き經驗[illegible]を加減せば總噸數は尚ほ一千五百萬噸以上を算し依然として世界最大の海運國たるべし、又米國は所謂大造船計[illegible]は帆船大小船舶を合せて約三百十二萬噸、中千噸級以上の總噸數は約百八十萬噸なり更に遠洋航海に適する船舶噸數を考査せば僅に九[illegible]謂大英帝國の統一實現せんか其海運力は全世界を支配するに至るべし、他面米國の大造船計畫實現せば對米對支及び南米貿易の現海運[illegible]ひ去る可し(若宮遞信局長談＝東京)

○『諸士の忠誠は黒龍江の水と共に永久に盡きじ……』

浦潮派遣軍戰病死者招魂祭

◇雪のハバロフスクで英靈は吊はれた！　從軍記者　金谷眞

浦鹽派遣軍の戰病死者招魂祭は十月廿三日午前十時よりハバロフスクにて舉行された式場は幼年學校前の丘の廣場、あはれ浦鹽上陸以來九十九名の勇士の英靈は彼等の戰友によつて茲に悲しき祭禮を營まれるのであつた、天も勇士を吊ひて泣くか

式場に行けば 雪がチラ〳〵!!!

零下四度のハバロフスクの風は紅白の旗を悲しげに吹きなびかせてゐる、定刻に至り式場の右側にはまた大谷軍司令官以下軍の幕僚、此の日の祭主大井師團長以下の第十二師團將校が参列した、左側には米、支、露の各國將校参列中には黒き喪服の哥薩克未亡人さへあつた式は從軍の僧侶の讀經弔文にはじまり更に大井師團長の祭文には言々句々血涙滂沱たらしむるものがあつた、あはれ忠勇の部下九十九名を亡ひし師團長の心よ!!!

『諸士の忠誠は黒龍江の水とともに永久へに盡きじ……』

と讀み悲しき弔詞よ!!!参列の將士は一同粛然として襟を正した、ハバロフスクの風はいよ〳〵寒いかくてまた大谷軍司令官の弔詞も讀まれた、燒香は幕僚及び各部長歩兵旅團司令部將校、在哈府各部隊長並に總代、各地參列者、兵站諸部並にその指揮下各部隊等の順によつて行はれた、つゞいて歩兵聯隊の野頭第一にはクラエフスキーの戰鬪に勇戰せし小倉第十四聯隊が參拜した、横隊に整列せる捧銃の兵士と

『國の鎭め』の喇叭吹奏と破れたる軍旗

の尊さ!!!並居る人々は眼をしばたゝきつゝ敬禮した、つゞいて福岡歩兵第二十四聯隊の軍旗、野砲兵第十二聯隊、獨立野戰重砲大隊、鐵道隊、電信隊、野戰電信隊、衛生隊、野戰病院、騎兵第十二聯隊の順にて參拜し最後にカルムイコフの哥薩克騎兵隊も赤旗槍を捧げて勇士の忠魂を吊うた、かくて八月二十四日クラエフスキー附近の戰鬪に倒れたる

許斐大尉以下の英靈は彼等のなつかしき戰友に依て

!!!大和男子の鮮血に染めた烏蘇里の曠野よ、黒龍江の流れよ!!!大正七年の悲壯なる思ひ出は永久に〳〵記憶さるゝであらう(十月廿三日記)

∴浦鹽派遣軍招魂祭(雪のハバロフスクにて)
(右上)戰友の靈を弔ふ小倉歩兵十四聯隊
(右下)カルムイコフ哥薩克騎兵の參拜(左)大谷軍司令官弔文を讀む

○光榮の農產物

朝鮮の衿として獻上される

◇◇平壤の栗、仁川、羅州の梨、大邱の苹果、蠶島の白菜と甘藍◇◇

長谷川總督東上の御土產

長谷川總督は東上の際每度朝鮮で出來る種々の物產を携へ聖上陛下に拜謁、朝鮮の事情を巨細奏聞に入る際之等の物產を獻覽に入れ

▽……御土產品として獻上する事が例となつて居る此の獻上品は其季節に依て種々異なつて居るが四日朝長谷川總督東上の際獻上品目中に農作物が大分加はつてゐるとかに聞いて居るが之等農作物は朝鮮の誇りとする見事な品々であるとか。先づ栗は平安南道の特產物平壤栗で今日では遠く米國迄試賣せられ多大の

▽……好評を博して居る、次は梨で仁川東山農場產の『明月』及び羅州產の『今村秋』と稱するもので孰れも朝鮮產の梨として其味と云ひ水分の多い事と云ひ第一等のもの苹果は大邱產『紅玉』で形の整つた事と其名の示す如くルビーの大珠の樣な美しい色合のもので又白菜及び甘藍は蠶島模範場產の見事なものであると

○革命のお婆さん射殺さる

革命のお婆さんと稱せらるゝブレシエテウスカイア夫人はキエフ政府に反抗せし爲め射殺されたり(コペンハーゲン電報)

◆朝鮮の果物は日本一

果物栽培に理想的な土地

元來朝鮮は地味風土共に果物の栽培には天惠に富む好適地で今回獻上の果物も內地北海道產を凌ぐ立派なもので日本一と稱するも不可なしとされてゐるそれで果樹栽培者は早くから朝鮮の果樹に着目し近時著しい發達を來し販路は南北滿洲西伯利南北支那南洋に迄も及び大正二年始めて之等の地方に試賣せられた頃から好評嘖々で之れに刺激された當業者の努力は果物の急激な生產增加を來し

◇一時生產過剩を來すであらうことさへ憂慮された事も全く杞憂に終り時局以來內地からの需要は無く可きもので本年果は一箱六七圓の高價に取引が行はれてゐるを見ても如何に朝鮮產の果物が好評であるか推し測られる朝鮮果物の品質が良好なる事は全く氣候の然らしむる事で冬は冬の間凍結してゐた水分が溶けて水揚が甚だ豐富となり發芽を助成する原因となり開花の時期は乾燥するので之又交媒に甚だ好都合で

◇結實期は多量の水分を要するものであるが此時期は恰も朝鮮の雨季に相當するので果樹は生理的に花がよく止るのである雨季が過ぎれば大陸的特有の夏の氣候として照り込みが強く果物には全くの理想的氣候である斯樣な朝鮮に產した果物は高貴の御料として決して恥しからぬ者で又以て光榮とす可き次第である

○中將の家

榮轉して由良へ赴く市川將軍

唄にも繪にもよくある詩的な淡路島ですね

大人の喜びよ

北鮮視察を終へて三日夜歸任せる前朝鮮軍參謀長市川堅太郎氏を四日朝官宅に訪問して今回中將に昇進と共に由良要塞司令官に榮轉の祝詞を述べると『やあ、有難う今回の昇進の事は旅中宵紙に依つて承知したが全く

寢耳に水だ

つたよ』と隱し切れぬ喜びの色を見せて……で豫定の視察を終へて歸つて見ると事務がウンと停滯して居る上に引繼ぎの準備や引越しの仕度でイヤはや天手古舞さ是から役所に行つて夫々仕事を片附けるのだ、職に忠なる者かハヽ……』と元氣のいゝ笑ひを殘して外出された入違ひに夫人が入つて來て『何うも遠方の處を有難う御座いました、今回主人の參ります

由良はある

唄にも繪にも好みる詩的な淡路島ですつてネ

マア什麼にいゝ處でしようと主人も大變に喜んで居ますの』と流石女丈けに喜びも又一倍に深い事が想はれる『だけども折角斯うして皆樣とも御交際をして戴いたし住み馴れた此土地を去らねばならぬと思へば何だか悲しう御座います』と眼を外らした『いゝ出立は？』『それが出立も何もすか彼の通りまだ荷物が一向片付けてありませんし、それにまだ皆さん方にも御挨拶をしてありませんのでそれや是れやで何うしても出立は十七八日頃になるかと思はれます』と辭して玄關を出ると庭の菊が幸多き此家に高い香りを送つて居た

○評判のよかつた改良服

◇先生は說明に聲を痛めた　學藝展覽會二日

四日午前九時より午後四時まで公開したる京城高等女學校生徒成績品及び廢物利用品展覽會は一般家庭の參考となるべきもの多く定刻前より各係の生徒等は天手古舞の大多忙、市內の各學校にては上級女生徒を引率參觀したるが最も

◇異彩を發ち一般の好評を博したるは二階なる裁縫成績品陳列室にて裁縫主任矢吹教諭の考案したる女學生服又は寢卷等にて朝鮮の如き寒き處にては一層便利なるべくまた運動に適し尚年頃の處女の防衛上よりも考案されて衛生的にして實用的なるもの、川越教諭の考案になる朝鮮婦人服に倣て二丈二尺の切れを以て仕立つ婦人の夏服は非常服として好く一反の反物にて作り得て餘りにて尚子供の着物を作り得る

◇經濟的なるもの從來の帶の約三分の一なる七尺にて夏帶を作り得たるもの、東京女子高等師範の家事科四年生が考案になる女學生服、その他藥袋等は人目を引き擔任教師の說明を求むるに先生は聲を痛めて困つて居る程の大盛況裡に無事閉會したり

◇警手の盜み

大分縣生れ高陽郡[illegible]警手小島甘義は十月廿九日午后十時頃南大門驛到着[illegible]蓬萊町二丁目[illegible]玄米三俵を竊取せんとして發見され[illegible]に送らる

慰問記(五)

出征軍人家族

うら悲しい秋風が吹いて、ハラ〳〵と降る落葉時雨の音にも空ゆく鴻雁の啼く聲にも偲ぶ物思はする今日此頃ひそかに思ひを西伯利の空に馳せつゝ光榮ある凱旋の日を指折り數へて待つ出征勇士の家族を慰問せんと眼聽も[illegible]つて西に東に(一記者)

▽丹精の菊淋しく薫る

須崎猪七君の留守宅

黄金町二丁目の裏通り憲兵官舍內に須崎猪七君の家族を訪ふ、奥まつた瀟洒な家屋の黒木の柵を入れば幾鉢が列べてある、大輪の黄菊白菊、時を得顔に香るも丹精になるものと偲ばれて床しくもまた物淋し

◆卅前後の妻女は愼ましく坐布團を勸めながら語る『宅は第三師團に動員が下つたと云ふ新聞を拜見しまして、ナーニ俺は後備の老人だから召集になるやうな事は無い大丈夫だが弟は若いから出するだらうと噂して居ましたその翌朝

◆突然電報で召集せられたのです弟はまだ、さうです隊の方へは八月卅日に入隊しまして直ぐ出征の途に上りましたがお陰樣で至極無事だそうで御座います、ハイ便りは度々參りますが、女心の少し暇がいると若しや？……と胸を騷がす事も度々御座います留守宅で御座いますか、十歲になる

◆男の子が一人居りますが私の弟が遞信局の方へ勤めて居りますのでそれを宅へ引取つて居ります、けれ共これとても未だ十八の子供で御座いますから二人連で喧嘩をする事とお駄々をこねる事しか知りませんので、ちつとも私の

◆力にも何にもなりは致しません、女一人の心細く淋しも時々涙となつてこぼれますが近所の皆樣も親切に力づけて下さいますので、ほんとに感謝して居ります』と口をむすんで淋しく笑つた、入口の土間には主人を失つたステッキが

◆淋しく立てかけてあつた櫻井町一丁目十八番地山內元番君はその後除隊となり郷里に夫婦無事暮して居るとの便りが近所にあつたさうな、明治町一丁目五十三番地の永野源九郎君も同じく除隊となり旭町に居を移して父子共に無事であると聞いた。

讀者文藝

(一句に付五十錢の書籍券を呈す)

▲物は付『消へないものは』

◎史上の世界大戰史(一等)　京城本町三丁目九七　北村浚生

▲高田殿の帆柱　仁川　花翁

▲初戀の灯き　仁川　菩諭坊

▲厄稲木の赤女子(先わ)　仁川　元南

▲犯せし罪(先者)　笑江　南生

▲富士の雪(先者)　龍南山　花鶉

○山縣晟國士結婚　山縣セツルプレス社[illegible]の令甥なる山縣晟國士は[illegible]京城[illegible]女學校出身[illegible]と三日明治町天主堂にて結婚式を擧げたり

○金光大祭と五周年祭　金光教京城教會にては十日の日曜午後二時より同三十五年大祭並に同教會創立五周年祝祭を併せ行ふ由にて共に教會にては來る十七日(日曜日)午後[illegible]

○須田氏令息死去　朝鮮商業銀行[illegible]須田氏の令息明敏氏は[illegible]入院中の處二日死去[illegible]本願寺にて葬儀執行せり

▽大阪歌舞伎　片岡我左衛門、中村歌十郎、片岡[illegible]一座は四日夜京城座[illegible]

強くて温い　日本一の　オニタビ　東京市大傳馬町　寺田淳平商店　(平)

金銀賞牌廿四個受領
タトへ億万長者でも健康は絶對に金では買へぬ
只毎食前一杯づゝの美味滋養
蜂印香竄葡萄酒は
メキ〳〵元氣健康を增進す
美味＝滋養＝濃厚
全く他品に卓越す
味つて見て下さい
東京本町　近藤利兵衛

體裁もよく耐久力にも富み而して最も安價に使用し得る自轉車タイヤこそ誠に望ましき筈なり
然し斯もて三拍子揃ひしタイヤと云へば現代のタイヤ中ダンロップを措いて他に殆んど求むべからず
……◇到る處の自轉車店にあり◇……
□ダンロップ自動車自轉車タイヤは各自動車店にあり□

各種石鹼製造元　京城元町一丁目　生田組石鹼工場(電話龍山四三二六番)

シュクリーム賣出し　シュクリーム(大五錢十錢)　シュクリーム(小三錢)　京城本町電話四七五番二ノ七　龜屋

熱狂的大好評　冒險活劇　大秘密　岡田天城圓満九週間に連續して一大興味を卷き起す大寫眞の初篇を見逃しあるな！　次回は七日より此續篇と他館の絶對に企及し能はざる大興行開始　大人連夜　黄金館

濟生堂鍼灸療院　京城本町三丁目更科横　玄對　藤井百太郎　胃腸病婦人病專門　入院隨意　診療時間午前九時より午後五時迄　治療人員一日五十名限り

堅牢優美にして廉價なる熊平洋家具　京城本町　熊平支店　電話長六二四番三三二五番　振替口座京城二二三番

イケダ小兒內科醫院　池田季雄　京城三越吳服店前(入る旭町四丁目)電話(醫院一三四番)(自宅三〇〇番)

優等清酒　一鶴　發賣元　永樂町二丁目　本莊酒店　電話五六四〇番　振替京城二六二番

開院廣告　京城本町五丁目廿九番地(文樂座前)　山口博濟醫院　院長　山口友造　電話二〇一二番
今般京城府立順化院を辭し舊大和病院(文樂座前)に於て診療に從事仕候間此段謹告候也
大正七年十一月一日　山口友造

母と子（十三）

北島春石作　森田久畫

ビヤホール（一）

飲限りもない野良犬が、一片の肉を奪ひ合ふかと思はる、死者狂ひで競つた買つたと眼の色變へて騒ぎ立てゝゐたのが、我先にと雪崩を打つて狭い門内から押し出したので、その附近は凄じい修羅場を演じたが、それも一時の現象で、やがて各自に四散すると、却つて洪水の跡にも似たる淋しさが感じられた。

まづ米穀取引所の大鐵扉がピタリと鎖され、それと前後して、軒並の仲買店もバタ／＼と格子を締切つたので、急に黄昏が迫つたやうに寂寥となる……これが一種の米穀町情緒とでも云ふのだらう。

毎日根好く繰返してゐるのだが何しろ、今までが狂人沙汰の騒動を演じ、而も賣ば上り買へば下ると云ふ調子、前場も後場も立續けに背負投げを喰はされたので、つい二三年前まで相場の神様とまで崇められた高松朔平も、瓦斯の脱けた風船玉よりも頼りなく、取引所前なる角一の店からふら／＼と立出でた。

勝てば官軍負ければ賊で、成金の夢から元の歩に蹴落された人間ほど慘めさはなく、朔平は天日に顔を曝すさへ憚られる思ひ。

『ねつ！惚うなつたら何うでもなれだ』と、自暴になる傍から小細さの嘆息『今日の追ジキだけでも高松の財産全部を投出せばとて足らんのだからなあ。』

さうした思案に囚はれながら歩みを運んでゐると、俄に耳許近く電車の響――朔平がハッとして顔をあげると、いつの間にか人形町の大通に立ち出でゝゐた。

『さて、これから何處へ行つたものだらう。』

昨日今日のがら續きで、すつかり自暴を起した朔平は、一昨年の夏から月々の面倒を見てゐる芳町の蔦永樂へ這入込んだきり、こゝ四五日は中洲に在る我家の門を覗かうともしなかつた。

それで、自然に中洲へ出ることは方向ちがひ、いつの間にか大観音の方へ足が向いてゐたが、昨夜の面白からぬ經緯が念頭へ浮かぶと白粉やけしたお鯉の顔を見る氣にもなれぬ……一時にドカリと三十萬圓から儲けた時は、今までわけでアップ／＼苦しんでゐたお鯉に大枚五千圓を投出して吃驚させ、そのお蔭で今では六七人の抱へ妓もおき、多くの藝妓のなかで押しも押されもせぬ姐さん株に成濟ませど、とかく近頃は約束のものも遅れ勝ちなので、あんまり氣持の好い扱ひ振りもしてくれない。

何を言ふにも、親子ほど歳も違ふので、朔平とてお鯉に命を打込んで惚れてくれとは無理な註文しないが、惚うした九死一生な場合には、抱妓の二人三人を仕替に出さうと、一箱や二箱は融通して貰ひたい。さう眞實を盡してくれたら、この次にグンと翼を伸した時五倍や十倍にして返してもやるのに、昨夜も夜光珠の指環が何うの惚うのと無强請。

『まあ、當分待つてくれ。』と言つたのが氣に觸り、氣持よくはお酌さへしてくれなかつた。

そんなこんなの經緯を思ひ出すと不快な思ひが胸一杯に蔓つて、折角、芳町へと向きかけた出足も鈍る。

『さうだ！』と、暫くしてから思案が付いたらしく、朔平は自問自答『惚うなつたら志保子の膽から黄金を絞り取す外はない！お増の手前、ちよつと我家の閾を跨ぎ難いが、今日何處へも寄らずと中洲へ戻らう。』

それにしても、素面ではちと氣もさすので、朔平は金清樓あとのビヤホールへと飛込んだ。

こゝへはチョク／＼立ち寄るので、馴染の女給に案内され、上履を突掛けて二階へあがつて行くと『や！高松さん。』と、いきなり聲をかけた一人の男。

◎食品鑑別法（三）

▼鷄卵

卵は何よりも新しいと云ふ事が肝要であります爰に鑑別法といふのも畢竟するに新しいか否かを見分けると云ふに過ぎないので甲の卵は營養分が多いとか乙の卵は夫が少いとか云ふ様なことを説くのではありません尤も彼のイキリ卵とか云ふ牝鷄が單獨で生む卵は孵化しない代りに内部が充實して營養分も多いとのことでありますが産卵鷄の生んだ卵（白色）と肉用鷄の生んだ卵（褐色）とは何れが果して營養分が多いかと云ふ議論を聞くことは屢々ありますが學理上根據のある定説を聽いたことがありませんで卵の新古を見分けるには何うするかと申しますと表皮に光澤のあるのは稍其の時日を經過して人の手や其外のもので擦れた證據でさうでないのは新しいものと鑑定されますけれども古いからとて擦れてゐるとは限らぬ場合があります水一〇食鹽一の割合に混ぜた液に卵を入れて見て沈むのは新しいとされてゐますが普通は日光なり燈火なりに透かして半透明で（頭大きな方）の端に小さい泡が見られば新しいとされてゐます

▼醬油と味噌

醬油は極廉價のを用ふるのは反つて不經濟であります同一價格の醬油でも麥の煎り方及び醱酵の程度に依て違ひます今白い皿の上に一二滴の醬油を落した時光りなき黒味を帶びて薄いものと光りある茶褐色の冴れた色あるものとありますが前者は惡い醬油で良い醬油は一升六百匁あります次に舌の上に載せて風味があり且つ惡鹹くないものがよいと云ふ事になつてゐます良い醬油を試驗管に入れて熱するときは蛋白質の凝固するものあるを見ます醬油は餘り乾燥せず日光の透射しない場所に置くが宜しうございます又遠方へ持つて行く時は壜に入れ又は少しづゝ用ひるときは唐辛子を二三本入れて置けば黴菌を防ぐ事になります又醬油に同分量の水を加へ口に含んで吐き出した後香氣と風味とを殘すものがよいと云はれます

▼食酢

酢は藥品から採つたものと穀類から採つたものとあります穀類から採つたものは淡黄透明で且つ一種の香氣があります又藥品から採つたものは醋酸を含んで色が薄く殆ど無色で且つ利き方が惡く味も惡うございます全體に濁りあるものは惡うございます

▼牛乳

牛乳の良否を檢べるには試驗紙を用ひるのが何より簡便でございます試驗紙は極めて廉價なもので（藥店で賣つてゐます）元來牛乳は酸性とアルカリ性との兩性を有つてゐるものですから試驗紙を入れると忽ち感應して幾分か變色するもので腐敗に近いものは青色の試驗紙が赤色となり稍腐敗したものは赤色のが青色に變色させますそれに牛乳中殊に大切なのは脂肪分でありますが見たところ純白の不透明でそして容器から明けても尚且つ内側に白く附着するやうなのはよいので且つ一寸爪の上に滴らして球狀を保つてゐる位の濃厚なのは脂肪分も多いわけでありますから一概に淡いのが良いと見ることもなりませぬ尤も他より澱粉汁を混ぜ入れた場合には瓶なりコップなりの内側に附着してゐるものを火にかけると其の儘白く乾燥して了ひますが之が眞の脂肪分であるときは忽ち溶けて流れます又ヨジームチンキを一滴投じますと普通の乳である場合はその色が浮かび出るだけで乳そのものゝ色には少しの變化が無いのに澱粉の混和物のある時は忽ち青黒い色と變じて了ひます尚脂肪の量を撿べるならばフエーゼル氏の檢乳計が最も宜しうございます

■南鮮俳信

大邱の慶北共進會に臨める小原鳥兎氏と同車し京釜線中車窓の瞥見を吟句る　鼻天

車窓所見

千柿や孤驛守りて棲む官舍　鳥兎
嘹道や谷狹き村の柿赤し　鼻天
秋枯るゝ水の傾斜や白衣人　鳥兎
枯川やレール埋りて砂の浪　鼻天
土饅頭の蓬に孤なり峰の秋　鳥兎
ポプラ茂るや小鬧や丘に拓かれて　鼻天
工事場の棄煉瓦野菊折れて咲く　鼻天

同車の政客白井哲夫氏西比利亞及支那談援ては最近の政界裏面の消息などを聞きて盡きず

談り倦みて在りしを汽車に短き日　鳥兎

讀者の領分

九月中頃雨の日娘が不用意にて米倉町の前に差しかゝり折傘をおかし下されし方へ何卒本欄にて御住所お知せありたし（米倉町娘の母）▲内方は夫婦で毎日手入に出掛けた子供も居らず淋しくて困ります町内で家族の多い御宅で縫物や洗濯しに行かる御方が御座いましたら雇せて下さいませんでせうか（南門外婦女）▲京城郵便局の十二番切手掛の伯父さんは仲々親切で活潑な御方です少しばかりの切手を買ふにしても親切に買つて下さいますね又土地調査終了記念のスタンプも綺麗に捺して下さいまし厚く御禮申上げます（スタンプ青年）▲僕は十年ぶりで京城に永住しました物質上の變化は大したもので丸で別天地の感がありますが商人の横柄なとひぶりと湯屋の湯が少ないのは原の通りですね（赤手布）▲水道の斷水が慢性となつたさうは當局で何日か拜見しましたが些と其筋の御注意あれば水も有り餘る事でせう鮮人町の共同用の出し放しや水道の濫水は所々で見受けます先頃も枕洞の共同栓から下より二晝夜間も溢れて居るに一向御構ひなしとは誠に呆れ申候（水道老婆）▲相變らず鮮人町にて下水に小便を捨て居りますが其筋にても少し注意下さいませんか殊に不完全の内厠から從來へ糞尿の漏出し居るを所々にて見受けます（衛生）▲竹添町一丁目［illegible］

京城本町　千代田雛印舗　電話［illegible］

セキトメ新薬　ゴホン錠
本劑ハ呼吸器病特効藥ニシテ殊ニ流行性感冒、肺尖カタル、喘息、肺結核ノ咳及百日咳ヲ全治ス
▲定價十錢、廿錢、五十錢、壹圓
各地有名藥店ニアリ　萬一品切ノ節ハ本舗ヘ
大阪市東區平野町八丁目　發賣元　岡本藥局
藥劑師　岡本秋雄　製藥主任　藥劑師　岡本和雄　合製
振替大阪四四四七六

地方で拾圓の品を産地にて五圓で賣外
買物は産地へ直接注文に限る　物價調節品見本
生産地で皆樣へ直接に販賣致しますから手數を省き問屋、呉服店の利益を除きます安價で有利な柄の服地織物を各々各地に販賣提供して御求めに便利に御願ひ致します
注文　男女の別年齡をハガキで申込ば引替にて親切に送ります
大島銘仙　一反一五圓
縞銘仙　一反一五圓
セル　中四圓五十錢
縮緬兵兒　兵兒
綿大島紬
臨羽織裏
桐生織物

李王職御用　模範牛乳　ニウソ　石鹸洗粉
京城蓬萊町四丁目　東亞牧場　電話五二番

京城龍山等各地に假物あり御注意
百貨　大阪ドラッグ　進呈
りん病　ばい毒　請合藥
癩病藥主藥は治療劑とし梅毒藥主藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最有効と確定
帝國醫科大學病院
等にて當揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
▼あらゆる治療を試みし患者は一度來談あれ
にせ物　東京其他各地ににせドラッグあり
大阪有田　製藥を販賣あれ
にせ物と奸商
通貨でも偽造する惡奸ある世の中だから止むを得ざる訳なれど我商會同様の看板を掲げ奸商が東京初め各地に簇出し無効の藥劑を販賣せり我商會は大阪朝日東京報知東京時事其他全國の大新聞と特約し廣告するも何分盲目千人の世の中ににせ物と知らずして買ふ人あり我商會製劑御買求の方は御注意
大阪有田ドラッグ商會
大阪三休橋　大阪ドラッグ
京城南大門外停車場通
南大門外　ドラッグ商會
黄金町三丁目　ドラッグ商會
龍山練兵場前停留所ドラッグ支店

◎ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹸なりとす。皮脂の分泌量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髪の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は、啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其適否を論ず可からず。

ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず、尚左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ゐず
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂ひなし。
故に、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適ひ、經濟に合する。理想的實用品なり

種類	
大形	金貳拾五錢
中形	金拾八錢
小形	金拾貳錢
極小形	金八錢
水石鹸	金參拾五錢

内地以外は關稅運賃を加ふ

（現品縮寫）

本舗
ミツワ家庭藥
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品
發賣元　登録商標
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋
丸見屋商店
電信略號◎ミヤ……振替口座東京七一〇番
營業部電話浪花三〇四四八・四四四九・四五〇番

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .50　500 tablets ¥ 2.00
This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering viger to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

◎ミツワ人參錠
人參を科學的に研究して之を錠劑とせる

定價　百錠入金五十錢　五百錠入金二圓
内地以外は關稅運賃を加ふ

主効
神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臓炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

本劑は鎮靜、催眠、利尿、健胃、强壯等の諸作用を具ふるものにして其固有的効用の大要を擧ぐれば、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、讀書計算不能、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を呈し、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を急性並に慢性腎臓炎に適用すれば、尿異常、浮腫、其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、癌腫、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して蒼白なりし皮膚をして强壯なる血色に變せしめ、體力を增進し、又精力減退、即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

適應諸症
一、頭が重く或は頭内が陰鬱なる人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて若手となる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、眠れても夢を見る人
一、些細の事を氣に掛ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、精神の倦々する人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へることの出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、雜念に迫り集注の出來ぬ人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、陰萎や遺精で悲觀する人
一、腎臓病に苦しむ人
一、産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、勉學をして直に疲れる人
一、勞働をして疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人

（現品縮寫）

◇戰死者遺骨到著

渡邊一等軍醫以下勇士の遺骨十一個は四日午前門司着その内七個には［illegible］より遺骨を運び多數の出迎ひを受け造花にて飾りたる靈柩に移され騎馬の憲兵其他儀仗隊附添ひ市内［illegible］

吉村信三、高見武夫、内堀源六、田中源右衛門、同よの子、同節子、同正代、同治代、同三千代、山田るの、秋山春子［illegible］三谷泰藏、尾崎政太郎、浦本敬吉、利根川花子、足立六右衛門、伊藤菊五郎［illegible］

大阪株式特電
［illegible］

仁川期米
四日後場
［illegible］